

令和 6 年度 事業報告・決算書

令和 7 年度 事業計画・予算案

社会福祉法人 光塩福社会

令和6年度		事業報告（本部）
月	日	事業内容及び報告
R 6.	5. 1 7	監事会
R 6.	5. 2 8	第1回理事会 ・令和5年度決算書審議・事業報告について ・定時評議員会の招集について ・報告事項その他
R 6.	6. 1 4	定時評議員会 ・令和5年度決算書審議・事業報告について ・報告事項（令和6年度事業計画及び当初予算他）
R 6.	1 2. 2 6	第2回理事会 ・第1回クローバー学園補正予算案審議について
R 7.	3. 2 1	第3回理事会 ・令和6年度補正予算案審議について ・令和7年度本部、塩山愛育園、クローバー学園給与規程変更について ・塩山愛育園、クローバー学園給与規定の変更について ・職員の新退任について ・報告事項その他について

「塩山愛育園」

年間を通して、園児も大きな怪我や事故になることもなく落ち着いた一年を過ごすことが出来た。年間計画に基づいた行事の実施も全職員による事前の準備を十分に行うことにより各行事が子ども達や保護者の方たちにとって良い思い出になる行事となったと思う。子ども達が自分で考え、お友達と一緒に協力しながら一つのことに集中し努力をしながら結果に導いていくことが出来るような導入をして実施することにより、一人ひとりの確実な成長に繋がっていったと思う。こういった日々の保育と行事は職員の日頃からの保育に向かう姿勢と協力体制により成り立っている。職員間の関係性も非常に良好であり、働く職員が明るく穏やかにいられることが良い保育にも繋がっていくこととなる。

令和7年度については、入園希望者が増加のため、定員数を1号15人、2、3号を120人、合計135人とした。全国的に出生率が低下となっている昨今ではあるが、塩山愛育園をと希望して下さるご家庭が多くいらしたことに對しては、有難くもあり又改めて子ども達のため、働く保護者の方の支援をやっていくことを全職員で受け止めて、より良い保育園となれるよう努力していきたいと思う。

又、今年度岐阜保健事務所から要請があり、「給食の提供を通じて栄養及び食生活改善に顕著な功績が認められる」という山梨県からの推薦を受け、令和6年10月13日に東京都千代田区にある都市センターホテルに於いて厚生労働大臣表彰を受賞させていただくこととなった。給食は子どもの命に直結したものであり、子どもの楽しみの一つでもある。近年アレルギーの子ども達の入園や0歳児の離乳食対象園児の入園も増加する中で全職員が共通理解のもとで安全安心な給食の提供にも心がけてきた。又、年間を通して日本の食に関わる行事を伝え、実際に食することを行ってきた。これらのことに対する受賞と捉えて今後も努力を惜しまずに実施していきたいと思う。

クローバー学園では全体のレクリエーションとして子ども達の大好きな東京ディズニーランドに行くことが出来た。

又、生活拠点となる施設の環境改善のため、園舎壁面の塗装工事と痛んだ床材の張り替え工事の実施を行った。

又、令和6年11月に司法書士の事務所より遺言執行者就任通知書が封書で届き、遺言者 小川和子様から包括遺贈の申し出があり、大きな寄付を頂く事となった。予期せぬことではあったが、故人の方のご遺志のお気持ちをありがたくいただき、施設の子ども達の為に有意義な活用をさせていただきたいと思う。

併せて、給与規程を変更し職員の給与の見直しをしていきたいと思う。塩山愛育園同様に働く職場の環境がそこに居住する子ども達に大きな影響を及ぼすこととなる。働きやすい環境を作り、職員、子ども達が穏やかに過ごせるように努力をしていかななくてはならない。

次年度事業としては、ガスヒートポンプエアコン改修工事を実施予定として準備を行っていくこととなる。

改めて、令和7年度に於いても両施設共に子ども達の安全を第一に職員の職場環境も更に努力しながら良いものにしていきたいと思っている
各施設の事業報告は別添参照。

法人単位貸借対照表

社会福祉法人 光塩福祉会

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

資 産		の 部		負 債		の 部	
	当年度末	増 減	前年度末		当年度末	増 減	前年度末
流動資産	167,085,902	9,339,203	157,746,699	流動負債	21,308,227	-6,644,855	27,953,082
現金預金	94,914,436	-6,848,449	101,762,885	事業未払金	7,909,563	-4,655,264	12,564,827
事業未収金	64,404,738	12,336,168	52,068,570	その他の未払金	0	0	0
未収金	200,074	200,074	0	1年以内返済予定設備資金借入金	9,240,000	0	9,240,000
未収補助金	7,406,654	3,491,410	3,915,244	未払費用	0	0	0
立替金	60,000	0	0	預り金	0	0	0
前払金	0	0	0	職員預り金	4,158,664	-1,989,591	6,148,255
前払費用	0	0	0	仮受金	0	0	0
仮払金	0	0	0				
貯蔵品	100,000	100,000	0				
固定資産	691,126,221	20,000,217	671,126,004	固定負債	79,490,040	-6,540,550	86,030,590
基本財産	390,591,376	-14,847,665	405,439,041	設備資金借入金	52,570,000	-9,240,000	61,810,000
土地	97,858,800	0	97,858,800	退職給付引当金	26,920,040	2,699,450	24,220,590
建物	292,732,576	-14,847,665	307,580,241	負債の部合計	100,798,267	-13,185,405	113,983,672
その他の固定資産	300,534,845	34,847,882	265,686,963	資 産			
土地	2,451	0	2,451	基本金	122,871,134	0	122,871,134
建物	1,227,894	-131,611	1,359,505	国庫補助金等特別積立金	167,077,539	-10,675,124	177,752,663
構築物	9,151,072	-1,637,121	10,788,193	その他の積立金	249,149,592	37,000,000	212,149,592
機械及び装置	0	0	0	保育所繰越積立金	26,000,000	13,000,000	13,000,000
車両運搬具	1,981,332	-819,199	2,800,531	人件費積立金	26,000,000	13,000,000	13,000,000
器具及び備品	11,441,704	-2,263,637	13,705,341	修繕積立金	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0
権利	0	0	0	保育所施設設備整備等積立金	56,000,000	0	56,000,000
ソフトウェア	0	0	0	措置施設繰越積立金	167,149,592	24,000,000	143,149,592
退職給付引当資産	26,920,040	2,699,450	24,220,590	人件費積立金	78,500,000	0	78,500,000
保育所繰越積立資産	26,000,000	13,000,000	13,000,000	修繕積立金	0	0	0
人件費積立資産	26,000,000	13,000,000	13,000,000	備品等購入積立金	0	0	0
修繕積立資産	0	0	0	設備整備等積立金	88,649,592	24,000,000	64,649,592
備品等購入積立資産	0	0	0	設備繰越活動増減差額	218,315,591	16,199,949	202,115,642
長期前払費用	0	0	0	(うち当期活動増減差額)	53,199,949	11,965,222	41,234,727
その他の固定資産	60,760	0	60,760				
保育所施設設備整備等積立資産	56,000,000	0	56,000,000				
措置施設繰越積立資産	167,149,592	24,000,000	143,149,592				
人件費積立資産	78,500,000	0	78,500,000				
修繕積立資産	0	0	0				
備品等購入積立資産	0	0	0				
設備整備等積立資産	88,649,592	24,000,000	64,649,592	純 資 産 の 部 合 計	757,413,856	42,524,825	714,889,031
差入保証金	600,000	0	600,000	負債及び純資産の部合計	858,212,123	29,339,420	828,872,703
資産の部合計	858,212,123	29,339,420	828,872,703				

計算書類に対する注記(法人全体)

1. 継続事業の前提に関する注記
該当事項はありません。
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・ 有形固定資産 定額法(平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法)
 - ・ 無形固定資産 定額法
 - ・ リース資産 該当事項はありません
 - (4) 引当金の計上基準
 - 退職給付引当金
 - ・ 山梨県社会福祉協議会の実施する県退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上しています。
 - ・ 塩山愛育園拠点で実施する退職金制度に加入している職員に係る園負担額に相当する金額を計上しています。
 - 賞与引当金
 - ・ 該当事項はありません。
3. 重要な会計方針の変更
該当事項はありません。
4. 法人で採用する退職給付制度
 - ・ 山梨県社会福祉協議会の実施する山梨県民間社会福祉事業従事者退職手当等共済制度に加入しています。
 - ・ 塩山愛育園拠点の退職金規程に基づく制度を採用しています。
 - ・ 独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入しています。
5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
 - ・ 当法人の作成する計算書類は以下のとおりとなっています。
 - (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
 - (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
当法人では社会福祉事業のみを実施しているため作成していません。
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
 - (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では公益事業を実施していないため作成していません。
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では収益事業を実施していないため作成していません。
 - ・ 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - (1) 本部拠点(社会福祉事業)
 - (2) 塩山愛育園拠点(社会福祉事業)
 - (3) クローバー学園拠点(社会福祉事業)
 ※各拠点においてサービス区分は設けておりません。
6. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。
なお、当期減少額は減価償却費です。
(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	97,858,800	0	0	97,858,800
建物	307,580,241	0	14,847,665	292,732,576
合計	405,439,041	0	14,847,665	390,591,376
7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当事項はありません。

8. 担保に供している資産
担保に供されている資産は、以下のとおりです。
- | | |
|----------|--------------|
| 土地(基本財産) | 89,661,496円 |
| 建物(基本財産) | 292,732,576円 |
| 計 | 382,394,072円 |

担保している債務の種類及び金額は、以下のとおりです。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	61,810,000円
計	61,810,000円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりです。
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地(基本財産)	97,858,800	0	97,858,800
建物(基本財産)	540,829,700	248,097,124	292,732,576
土地(その他の固定資産)	2,451	0	2,451
建物(その他の固定資産)	1,694,422	466,528	1,227,894
構築物	40,147,057	30,995,985	9,151,072
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	11,564,060	9,582,728	1,981,332
器具及び備品	56,458,710	45,017,006	11,441,704
有形リース資産	0	0	0
合 計	748,555,200	334,159,371	414,395,829

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。
(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	64,404,738	0	64,404,738
未収金	200,074	0	200,074
未収補助金	7,406,654	0	7,406,654
立替金	60,000	0	60,000

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項はありません。
12. 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。
13. 重要な偶発債務
該当事項はありません。
14. 重要な後発事象
該当事項はありません。
15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け
該当事項はありません。
16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当事項はありません。

法人単位資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収支	収入				
	児童福祉事業収入	276,855,000	276,548,893	306,107	
	保育事業収入	200,180,000	200,030,050	149,950	
	借入金利息補助金収入	440,492	440,492	0	
	経常経費寄附金収入	28,610,000	28,600,060	9,940	
	受取利息配当金収入	157,608	161,266	-3,658	
	その他の収入	2,887,000	2,869,075	17,925	
	事業活動収入計(1)	509,130,100	508,649,836	480,264	
	支出				
	人件費支出	368,230,000	366,376,757	1,853,243	
施設整備等による収支	事業費支出	46,321,000	43,853,566	2,467,434	
	事務費支出	30,813,608	29,017,595	1,796,013	
	支払利息支出	450,710	450,710	0	
	その他の支出	2,380,000	2,325,200	54,800	
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	448,195,318	442,023,828	6,171,490	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60,934,782	66,626,008	-5,691,226	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
その他の活動による収支	設備資金借入金収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	9,240,000	9,240,000	0	
	固定資産取得支出	1,866,822	1,360,200	506,622	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	11,106,822	10,600,200	506,622	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-11,106,822	-10,600,200	-506,622	
	収入				
	積立資産取崩収入	70,000	66,900	3,100	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	70,000	66,900	3,100	
	支出				
	積立資産支出	44,697,960	40,108,650	4,589,310	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	44,697,960	40,108,650	4,589,310	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-44,627,960	-40,041,750	-4,586,210	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		5,200,000	15,984,058	-10,784,058	
前期末支払資金残高(12)		-5,200,000	139,033,617	-144,233,617	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	155,017,675	-155,017,675	

法人単位事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位: 円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	児童福祉事業収益	276,548,893	250,183,073	26,365,820
	保育事業収益	200,030,050	188,636,670	11,393,380
	経常経費寄附金収益	28,600,060	21,172,480	7,427,580
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	505,179,003	459,992,223	45,186,780
	費用			
	人件費	369,418,507	334,253,466	35,165,041
	事業費	43,853,566	43,601,925	251,641
	事務費	29,017,595	31,277,387	-2,259,792
サービス活動外増減の部	減価償却費	21,059,433	21,721,732	-662,299
	国庫補助金等特別積立金取崩額(減価償却)	-10,675,124	-11,821,944	1,146,820
	徴収不能額	0	0	0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0
	その他の費用	0	0	0
	サービス活動費用計(2)	452,673,977	419,032,566	33,641,411
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	52,505,026	40,959,657	11,545,369
	収益			
	借入金利息補助金収益	440,492	491,564	-51,072
	受取利息配当金収益	161,266	5,103	156,163
特別増減の部	その他のサービス活動外収益	2,869,075	2,830,346	38,729
	サービス活動外収益計(4)	3,470,833	3,327,013	143,820
	費用			
	支払利息	450,710	503,714	-53,004
	その他のサービス活動外費用	2,325,200	2,548,220	-223,020
	サービス活動外費用計(5)	2,775,910	3,051,934	-276,024
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	694,923	275,079	419,844
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	53,199,949	41,234,736	11,965,213
	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
繰越活動増減差額の部	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	固定資産受贈増	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	基本金組入額	0	0	0
	資産評価損	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	0	9	-9
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
繰越活動増減差額の部	その他の特別損失	0	0	0
	特別費用計(9)	0	9	-9
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	-9	9
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	53,199,949	41,234,727	11,965,222
	前期繰越活動増減差額(12)	202,115,642	180,880,915	21,234,727
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	255,315,591	222,115,642	33,199,949
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	37,000,000	20,000,000	17,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	218,315,591	202,115,642	16,199,949

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

社会福祉法人 光塩福祉会

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

勘 定 科 目	法人本部	塩山愛育園	クローバー学園	合 計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	1,612,633	80,177,591	85,295,678	167,085,902		167,085,902
現金預金	1,612,633	37,923,089	55,378,714	94,914,436		94,914,436
事業未収金	0	35,281,810	29,122,928	64,404,738		64,404,738
未収金	0	0	200,074	200,074		200,074
未収補助金	0	6,912,692	493,962	7,406,654		7,406,654
立替金	0	60,000	0	60,000		60,000
前払金	0	0	0	0		0
前払費用	0	0	0	0		0
拠点区分間貸付金	0	0	0	0		0
仮払金	0	0	0	0		0
貯蔵品	0	0	100,000	100,000		100,000
固定資産	0	283,986,347	407,139,874	691,126,221		691,126,221
基本財産	0	178,574,371	212,017,005	390,591,376		390,591,376
土地	0	55,219,036	42,639,764	97,858,800		97,858,800
建物	0	123,355,335	169,377,241	292,732,576		292,732,576
その他の固定資産	0	105,411,976	195,122,869	300,534,845		300,534,845
土地	0	0	2,451	2,451		2,451
建物	0	0	1,227,894	1,227,894		1,227,894
構築物	0	6,889,265	2,261,807	9,151,072		9,151,072
機械及び装置	0	0	0	0		0
車輛運搬具	0	2	1,981,330	1,981,332		1,981,332
器具及び備品	0	5,403,939	6,037,765	11,441,704		11,441,704
建設仮勘定	0	0	0	0		0
権利	0	0	0	0		0
ソフトウェア	0	0	0	0		0
退職給付引当資産	0	11,097,070	15,822,970	26,920,040		26,920,040
保育所繰越積立資産	0	26,000,000	0	26,000,000		26,000,000
人件費積立資産	0	26,000,000	0	26,000,000		26,000,000
修繕積立資産	0	0	0	0		0
備品等購入積立資産	0	0	0	0		0
長期前払費用	0	0	0	0		0
その他の固定資産	0	21,700	39,060	60,760		60,760
保育所施設設備整備等積立	0	56,000,000	0	56,000,000		56,000,000
措置施設繰越積立資産	0	0	167,149,592	167,149,592		167,149,592
差入保証金	0	0	600,000	600,000		600,000
資 産 の 部 合 計	1,612,633	364,163,938	492,435,552	858,212,123	0	858,212,123
流動負債	0	11,395,691	9,912,536	21,308,227		21,308,227
事業未払金	0	3,843,951	4,065,612	7,909,563		7,909,563
その他の未払金	0	0	0	0		0
1年以内返済設備資金借入	0	5,376,000	3,864,000	9,240,000		9,240,000
未払費用	0	0	0	0		0
預り金	0	0	0	0		0
職員預り金	0	2,175,740	1,982,924	4,158,664		4,158,664
拠点区分間借入金	0	0	0	0		0
仮受金	0	0	0	0		0
固定負債	0	49,177,070	30,312,970	79,490,040		79,490,040
設備資金借入金	0	38,080,000	14,490,000	52,570,000		52,570,000
退職給付引当金	0	11,097,070	15,822,970	26,920,040		26,920,040
負 債 の 部 合 計	0	60,572,761	40,225,506	100,798,267	0	100,798,267
基本金	0	75,267,884	47,603,250	122,871,134		122,871,134
国庫補助金等特別積立金	0	46,959,142	120,118,397	167,077,539		167,077,539
その他の積立金	0	82,000,000	167,149,592	249,149,592		249,149,592
保育所繰越積立金	0	26,000,000	0	26,000,000		26,000,000
人件費積立金	0	26,000,000	0	26,000,000		26,000,000
修繕積立金	0	0	0	0		0
備品等購入積立金	0	0	0	0		0
保育所施設設備整備等積立	0	56,000,000	0	56,000,000		56,000,000
措置施設繰越積立金	0	0	167,149,592	167,149,592		167,149,592
人件費積立金	0	0	78,500,000	78,500,000		78,500,000
修繕積立金	0	0	0	0		0
備品等購入積立金	0	0	0	0		0
設備整備等積立金	0	0	88,649,592	88,649,592		88,649,592

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

社会福祉法人 光塩福祉会

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

勘 定 科 目	法人本部	塩山愛育園	クローバー学園	合 計	内部取引消去	事業区分合計
次期繰越活動増減差額	1,612,633	99,364,151	117,338,807	218,315,591		218,315,591
（うち当期活動増減差額）	145,568	21,815,176	31,239,205	53,199,949		53,199,949
純 資 産 の 部 合 計	1,612,633	303,591,177	452,210,046	757,413,856	0	757,413,856
負債及び純資産の部合計	1,612,633	364,163,938	492,435,552	858,212,123	0	858,212,123

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

社会福祉法人 光塩福祉会

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		法人本部	塩山愛育園	クローバー学園	合 計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入						
	児童福祉事業収入	0	0	276,548,893	276,548,893		276,548,893
	保育事業収入	0	200,030,050	0	200,030,050		200,030,050
	借入金利息補助金収入	0	440,492	0	440,492		440,492
	経常経費寄附金収入	0	0	28,600,060	28,600,060		28,600,060
	受取利息配当金収入	718	25,939	134,609	161,266		161,266
	その他の収入	0	17,667	2,851,408	2,869,075		2,869,075
	事業活動収入計(1)	718	200,514,148	308,134,970	508,649,836	0	508,649,836
	支出						
	人件費支出	0	148,744,288	217,632,469	366,376,757		366,376,757
施設整備等による収支	事業費支出	0	16,766,430	27,087,136	43,853,566		43,853,566
	事務費支出	55,150	5,083,566	23,878,879	29,017,595		29,017,595
	支払利息支出	0	440,492	10,218	450,710		450,710
	その他の支出	0	313,000	2,012,200	2,325,200		2,325,200
	資産評価損等資金減少額	0	0	0	0		0
	事業活動支出計(2)	55,150	171,347,776	270,620,902	442,023,828	0	442,023,828
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-54,432	29,166,372	37,514,068	66,626,008	0	66,626,008
	収入						
	施設整備等補助金収入	0	0	0	0		0
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	0		0
施設整備等による収支	設備資金借入金収入	0	0	0	0		0
	その他の施設整備等収入	0	0	0	0		0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0
	支出						
	設備資金借入金元金償還	0	5,376,000	3,864,000	9,240,000		9,240,000
	固定資産取得支出	0	674,240	685,960	1,360,200		1,360,200
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0		0
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	0		0
	その他の施設整備等支出	0	0	0	0		0
	施設整備等支出計(5)	0	6,050,240	4,549,960	10,600,200	0	10,600,200
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-6,050,240	-4,549,960	-10,600,200	0	-10,600,200
その他の活動による収支	収入						
	積立資産取崩収入	0	20	66,880	66,900		66,900
	拠点区分間繰入金収入	200,000	0	0	200,000	-200,000	0
	その他の活動による収入	0	0	0	0		0
	その他の活動収入計(7)	200,000	20	66,880	266,900	-200,000	66,900
	支出						
	積立資産支出	0	14,347,320	25,761,330	40,108,650		40,108,650
	拠点区分間繰入金支出	0	100,000	100,000	200,000	-200,000	0
	その他の活動による支出	0	0	0	0		0
	その他の活動支出計(8)	0	14,447,320	25,861,330	40,308,650	-200,000	40,108,650
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	200,000	-14,447,300	-25,794,450	-40,041,750	0	-40,041,750
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		145,568	8,668,832	7,169,658	15,984,058	0	15,984,058
前期末支払資金残高(11)		1,467,065	65,489,068	72,077,484	139,033,617	0	139,033,617
当期末支払資金残高(10)+(11)		1,612,633	74,157,900	79,247,142	155,017,675	0	155,017,675

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

社会福祉法人 光塩福祉会

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位: 円)

勘 定 科 目		法人本部	塩山愛育園	クローバー学園	合 計	内部取引消去	事業区分合計
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収益						
	児童福祉事業収益	0	0	276,548,893	276,548,893		276,548,893
	保育事業収益	0	200,030,050	0	200,030,050		200,030,050
	経常経費寄附金収益	0	0	28,600,060	28,600,060		28,600,060
	その他の収益	0	0	0	0		0
	サービス活動収益計(1)	0	200,030,050	305,148,953	505,179,003	0	505,179,003
	費用						
	人件費	0	150,091,588	219,326,919	369,418,507		369,418,507
	事業費	0	16,766,430	27,087,136	43,853,566		43,853,566
	事務費	55,150	5,083,566	23,878,879	29,017,595		29,017,595
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	減価償却費	0	9,728,954	11,330,479	21,059,433		21,059,433
	特別積立金取崩(減価償却)	0	-3,825,058	-6,850,066	-10,675,124		-10,675,124
	徴収不能額	0	0	0	0		0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0	0		0
	その他の費用	0	0	0	0		0
	サービス活動費用計(2)	55,150	177,845,480	274,773,347	452,673,977	0	452,673,977
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-55,150	22,184,570	30,375,606	52,505,026	0	52,505,026
	収益						
	借入金利息補助金収益	0	440,492	0	440,492		440,492
	受取利息配当金収益	718	25,939	134,609	161,266		161,266
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	その他のサービス活動外収益	0	17,667	2,851,408	2,869,075		2,869,075
	サービス活動外収益計(4)	718	484,098	2,986,017	3,470,833	0	3,470,833
	支払利息	0	440,492	10,218	450,710		450,710
	その他のサービス活動外費用	0	313,000	2,012,200	2,325,200		2,325,200
	サービス活動外費用計(5)	0	753,492	2,022,418	2,775,910	0	2,775,910
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	718	-269,394	963,599	694,923	0	694,923
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-54,432	21,915,176	31,339,205	53,199,949	0	53,199,949
特 別 増 減 の 部	収益						
	施設整備等補助金収益	0	0	0	0		0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0	0		0
	固定資産受贈増	0	0	0	0		0
	拠点区分間繰入金収益	200,000	0	0	200,000	-200,000	0
	拠点区分間固定資産移管	0	0	0	0		0
	その他の特別収益	0	0	0	0		0
	特別収益計(8)	200,000	0	0	200,000	-200,000	0
	費用						
	基本金組入額	0	0	0	0		0
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	資産評価損	0	0	0	0		0
	固定資産売却損・処分損	0	0	0	0		0
	特別積立金取崩(除却等)	0	0	0	0		0
	国庫補助特別積立金積立額	0	0	0	0		0
	拠点区分間繰入金費用	0	100,000	100,000	200,000	-200,000	0
	拠点間固定資産移管費用	0	0	0	0		0
	その他の特別損失	0	0	0	0		0
	特別費用計(9)	0	100,000	100,000	200,000	-200,000	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	200,000	-100,000	-100,000	0	0	0
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	145,568	21,815,176	31,239,205	53,199,949	0	53,199,949
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	1,467,065	90,548,975	110,099,602	202,115,642	0	202,115,642
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,612,633	112,364,151	141,338,807	255,315,591	0	255,315,591
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	13,000,000	24,000,000	37,000,000	0	37,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		1,612,633	99,364,151	117,338,807	218,315,591	0	218,315,591

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

法人本部拠点区分貸借対照表

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

令和 7 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

資 産		の		部		負 債		の		部	
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	1,612,633	1,467,065	145,568	流動負債	0	0	0		0	0	0
現金預金	1,612,633	1,467,065	145,568	事業未払金	0	0	0		0	0	0
事業未収金	0	0	0	その他の未払金	0	0	0		0	0	0
未収金	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0		0	0	0
未収補助金	0	0	0	未払費用	0	0	0		0	0	0
立替金	0	0	0	預り金	0	0	0		0	0	0
前払金	0	0	0	職員預り金	0	0	0		0	0	0
前払費用	0	0	0	拠点区分間借入金	0	0	0		0	0	0
拠点区分間貸付金	0	0	0	仮受金	0	0	0		0	0	0
仮払金	0	0	0								
貯蔵品	0	0	0	固定負債	0	0	0		0	0	0
固定資産	0	0	0	設備資金借入金	0	0	0		0	0	0
基本財産	0	0	0	退職給付引当金	0	0	0		0	0	0
土地	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		0	0	0
建物	0	0	0	純 資 産							
その他の固定資産	0	0	0	基本金	0	0	0		0	0	0
土地	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	0	0	0		0	0	0
建物	0	0	0	その他の積立金	0	0	0		0	0	0
構築物	0	0	0	保育所繰越積立金	0	0	0		0	0	0
車両運搬具	0	0	0	人件費積立金	0	0	0		0	0	0
器具及び備品	0	0	0	修繕積立金	0	0	0		0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0		0	0	0
権利	0	0	0	保育所施設設備整備等積立金	0	0	0		0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	措置施設繰越積立金	0	0	0		0	0	0
退職給付引当資産	0	0	0	人件費積立金	0	0	0		0	0	0
保育所繰越積立資産	0	0	0	修繕積立金	0	0	0		0	0	0
人件費積立資産	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0		0	0	0
修繕積立資産	0	0	0	設備整備等積立金	0	0	0		0	0	0
備品等購入積立資産	0	0	0	設備整備等積立金	0	0	0		0	0	0
長期前払費用	0	0	0	次期繰越活動増減差額	0	0	0		0	0	0
その他の固定資産	0	0	0	（うち当期活動増減差額）	0	0	0		0	0	0
保育所施設設備整備等積立資産	0	0	0						1,612,633	1,467,065	145,568
措置施設繰越積立資産	0	0	0						145,568	139,977	5,591
人件費積立資産	0	0	0								
修繕積立資産	0	0	0								
備品等購入積立資産	0	0	0								
設備整備等積立資産	0	0	0								
差入保証金	0	0	0								
資産の部合計	1,612,633	1,467,065	145,568	純資産の部合計					1,612,633	1,467,065	145,568
				負債及び純資産の部合計					1,612,633	1,467,065	145,568

計算書類に対する注記(本部拠点区分)

1. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
該当事項はありません。
 - (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金
該当事項はありません。

賞与引当金
該当事項はありません。
2. 重要な会計方針の変更
該当事項はありません。
3. 採用する退職給付制度
該当事項はありません。
4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 - ・ 当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりとなっています。
 - (1) 本部拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
 - (2) 本部拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
 - (3) 本部拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))※当拠点区分においてはサービス区分を設けていないため、上記(2)及び(3)の作成は省略しております。
5. 基本財産の増減の内容及び金額
該当事項はありません。
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当事項はありません。
7. 担保に供している資産
該当事項はありません。
8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当事項はありません。
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当事項はありません。
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項はありません。
11. 重要な後発事象
該当事項はありません。
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当事項はありません。

法人本部拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)－(B)	備 考
事業活動による収入	児童福祉事業収入	0	0	0	
	措置費収入	0	0	0	
	事務費収入	0	0	0	
	事業費収入	0	0	0	
	私的契約利用料収入	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	補助金事業収入(公費)	0	0	0	
	補助金事業収入(一般)	0	0	0	
	受託事業収入(公費)	0	0	0	
	受託事業収入(一般)	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	保育事業収入	0	0	0	
	委託費収入	0	0	0	
	私的契約利用料収入	0	0	0	
	私立認定保育所利用料収入	0	0	0	
	施設型給付費収入	0	0	0	
	施設型給付費収入	0	0	0	
	利用者負担金収入	0	0	0	
	利用者等利用料収入	0	0	0	
	利用者等利用料収入(公費)	0	0	0	
	利用者等利用料収入(一般)	0	0	0	
	その他の利用料収入	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	補助金事業収入(公費)	0	0	0	
	補助金事業収入(一般)	0	0	0	
	受託事業収入(公費)	0	0	0	
	受託事業収入(一般)	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	100	718	-618	
	その他の収入	0	0	0	
	受入研修費収入	0	0	0	
	利用者等外給食費収入	0	0	0	
	雑収入	0	0	0	
	事業活動収入計(1)	100	718	-618	
支出	人件費支出	0	0	0	
	役員報酬支出	0	0	0	
	職員給料支出	0	0	0	
	職員賞与支出	0	0	0	
	非常勤職員給与支出	0	0	0	
	派遣職員費支出	0	0	0	
	退職給付支出	0	0	0	
	法定福利費支出	0	0	0	
	事業費支出	0	0	0	
	給食費支出	0	0	0	
	保健衛生費支出	0	0	0	
	医療費支出	0	0	0	
	被服費支出	0	0	0	
	教養娯楽費支出	0	0	0	
	日用品費支出	0	0	0	
	保育材料費支出	0	0	0	
	本人支給金支出	0	0	0	
	水道光熱費支出	0	0	0	
	燃料費支出	0	0	0	
	消耗器具備品費支出	0	0	0	
	保険料支出	0	0	0	
	賃借料支出	0	0	0	

法人本部拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会

<社会福祉事業>

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動	教育指導費支出	0	0	0	
	就職支度費支出	0	0	0	
	葬祭費支出	0	0	0	
	車輛費支出	0	0	0	
	雑支出	0	0	0	
	事務費支出	200,100	55,150	144,950	
	福利厚生費支出	40,000	0	40,000	
	職員被服費支出	0	0	0	
	旅費交通費支出	0	0	0	
	研修研究費支出	0	0	0	
	事務消耗品費支出	0	0	0	
	印刷製本費支出	0	0	0	
	水道光熱費支出	0	0	0	
	燃料費支出	0	0	0	
	修繕費支出	0	0	0	
	通信運搬費支出	0	0	0	
	会議費支出	60,000	42,000	18,000	
	広報費支出	0	0	0	
	業務委託費支出	50,000	0	50,000	
	手数料支出	20,000	13,150	6,850	
	保険料支出	0	0	0	
	賃借料支出	0	0	0	
	土地・建物質借料支出	0	0	0	
	租税公課支出	0	0	0	
	保守料支出	0	0	0	
	諸会費支出	0	0	0	
	雑支出	30,100	0	30,100	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	利用者等外給食費支出	0	0	0	
	雑支出	0	0	0	
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
	徴収不能額	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	200,100	55,150	144,950	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-200,000	-54,432	-145,568	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
	固定資産取得支出	0	0	0	
	土地取得支出	0	0	0	
	建物取得支出	0	0	0	
	車輛運搬具取得支出	0	0	0	
	器具及び備品取得支出	0	0	0	
	構築物取得支出	0	0	0	
	機械及び装置取得支出	0	0	0	
	建設仮勘定取得支出	0	0	0	
	権利取得支出	0	0	0	
	ソフトウェア取得支出	0	0	0	
	その他の固定資産取得支出	0	0	0	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	

法人本部拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
その他の活動による収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
	長期預り金積立資産取崩収入	0	0	0	
	保育所繰越積立資産取崩収入	0	0	0	
	保育所施設設備整備等積立資産取崩収入	0	0	0	
	措置施設繰越積立資産取崩収入	0	0	0	
	拠点区分間繰入金収入	200,000	200,000	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	長期前払費用収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	200,000	200,000	0	
	積立資産支出	0	0	0	
	退職給付引当資産支出	0	0	0	
	長期預り金積立資産支出	0	0	0	
	保育所繰越積立資産支出	0	0	0	
	保育所施設設備整備等積立資産支出	0	0	0	
	措置施設繰越積立資産支出	0	0	0	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	長期前払費用支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	200,000	200,000	0	
予備費支出(10)		0		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	145,568	-145,568	
前期末支払資金残高(12)		0	1,467,065	-1,467,065	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	1,612,633	-1,612,633	

法人本部拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位: 円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 費 用	児童福祉事業収益	0	0	0
	措置費収益	0	0	0
	事務費収益	0	0	0
	事業費収益	0	0	0
	私的契約利用料収益	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	補助金事業収益(公費)	0	0	0
	補助金事業収益(一般)	0	0	0
	受託事業収益(公費)	0	0	0
	受託事業収益(一般)	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	保育事業収益	0	0	0
	委託費収益	0	0	0
	私的契約利用料収益	0	0	0
	私立認定保育所利用料収益	0	0	0
	施設型給付費収益	0	0	0
	施設型給付費収益	0	0	0
	利用者負担金収益	0	0	0
	利用者等利用料収益	0	0	0
	利用者等利用料収益(公費)	0	0	0
	利用者等利用料収益(一般)	0	0	0
	その他の利用料収益	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	補助金事業収益(公費)	0	0	0
	補助金事業収益(一般)	0	0	0
	受託事業収益(公費)	0	0	0
	受託事業収益(一般)	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	経常経費寄附金収益	0	0	0
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	0	0	0
	人件費	0	0	0
	役員報酬	0	0	0
	職員給料	0	0	0
	職員賞与	0	0	0
	賞与引当金繰入	0	0	0
	非常勤職員給与	0	0	0
	派遣職員費	0	0	0
	退職給付費用	0	0	0
	法定福利費	0	0	0
	事業費	0	0	0
	給食費	0	0	0
	保健衛生費	0	0	0
	医療費	0	0	0
	被服費	0	0	0
	教養娯楽費	0	0	0
	日用品費	0	0	0
	保育材料費	0	0	0
	本人支給金	0	0	0
	水道光熱費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	消耗器具備品費	0	0	0
	保険料	0	0	0
	賃借料	0	0	0
	教育指導費	0	0	0
	就職支度費	0	0	0
	葬祭費	0	0	0
	車輛費	0	0	0
	雑費	0	0	0
	事務費	55,150	60,035	-4,885
	福利厚生費	0	30,000	-30,000
	職員被服費	0	0	0

法人本部拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉社会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
	旅費交通費	0	0	0
	研修研究費	0	0	0
	事務消耗品費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	水道光熱費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	修繕費	0	0	0
	通信運搬費	42,000	0	42,000
	会議費	0	0	0
	広報費	0	28,435	-28,435
	業務委託費	13,150	1,600	11,550
	手数料	0	0	0
	保険料	0	0	0
	賃借料	0	0	0
	土地・建物賃借料	0	0	0
	租税公課	0	0	0
	保守料	0	0	0
	諸会費	0	0	0
	雑費	0	0	0
	減価償却費	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額(減価償却)	0	0	0
	徴収不能額	0	0	0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0
	その他の費用	0	0	0
	サービス活動費用計(2)	55,150	60,035	-4,885
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-55,150	-60,035	4,885
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	718	12	706
	その他のサービス活動外収益	0	0	0
	受入研修費収益	0	0	0
	利用者等外給食収益	0	0	0
	雑収益	0	0	0
	サービス活動外収益計(4)	718	12	706
	支払利息	0	0	0
	その他のサービス活動外費用	0	0	0
	利用者等外給食費	0	0	0
特 別 増 減 の 部	雑損失	0	0	0
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	718	12	706
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-54,432	-60,023	5,591
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	設備資金借入金元金償還補助金収益	0	0	0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
部	固定資産受贈増	0	0	0
	固定資産受贈増	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
	拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	徴収不能引当金戻入益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	200,000	200,000	0
	基本金組入額	0	0	0
	資産評価損	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	0	0	0
	土地売却損・処分損	0	0	0
	建物売却損・処分損	0	0	0
	車輛運搬具売却損・処分損	0	0	0
	器具及び備品売却損・処分損	0	0	0
		0	0	0

法人本部拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会

<社会福祉事業>

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
費 用	構築物売却損・処分損	0	0	0
	機械及び装置売却損・処分損	0	0	0
	権利売却損・処分損	0	0	0
	ソフトウェア売却損・処分損	0	0	0
	その他の固定資産売却損・処分損	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0
	拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0
	その他の特別損失	0	0	0
	特 別 費 用 計(9)	0	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)		200,000	200,000	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		145,568	139,977	5,591
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	1,467,065	1,327,088	139,977
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,612,633	1,467,065	145,568
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		1,612,633	1,467,065	145,568

2024（令和6）年度

事業報告

社会福祉法人 光塩福祉会
クローバー学園

1 はじめに

昨年度、新型コロナウイルス感染症が5類に分類され、それまでの制限のある生活から大きく行動制限が解かれ、さまざまな行事やイベントがコロナ以前と同様な形で行われるようになった1年となった。

日々の支援や施設の運営に関しては、改めて子どもが生活の主体であることを念頭におき、また筆頭の重点目標として子どもの権利擁護を掲げる中で、利用者アンケートの実施からのフィードバック、プレ子ども会の試行など、日々寄せられる子どもからの意見や要望に丁寧に向き合い、園としての対応をこれまで以上に見直してきた1年であった。また子ども、職員ともにCAP（子ども虐待防止研修）を初めて受講し、子どもの権利や安心安全な生活に対する理解の浸透に努めてきたところである。さらに性教育委員会も2年目を迎え、より実践的な取り組みとして、低学年児に対する性教育の実施、職員全員を対象とした性教育研修を実施してきた。

さらに本年度は、施設の多機能化・機能転換をより強く推し進めていく中で、自治体からの緊急的に要請されたショートステイに对应していく「断らないショートステイ」の実施に向け園内での支援体制を整備してきた1年でもあった。地域の子育て支援にどのように協力していけるのかを模索する中で、施設機能強化推進費を活用した「親子支援事業」の開始に向けて準備をしてきた。2年目を迎えた分園型小規模グループケアかえでも、初年度に比べて安定した落ち着いた生活を送ることができ、地域活動にも徐々に参加することができるようになってきた。

2 会議の状況

月	職員 会議	主任 会議	リーダ ー会議	グループ会議				
				つくし	さくら	ひのき	かえで	ひまわり
4	4/30	4/9・23	4/17	4/11	4/9	4/11	4/11	4/11
5	5/31	5/14・23・29	5/17	5/7	5/8	5/1	5/9	5/8
6	6/28	6/21	6/14	6/3	6/5	6/4	6/7	6/7
7	7/30	7/23	7/18	7/3	7/3	7/3	7/3	7/3
8	8/29	8/22	8/16	8/7	8/9	8/7	8/5	8/6
9	9/30	9/24	9/17	9/4	9/6	9/6	9/6	9/6
10	10/30	10/25	10/17	10/8	10/1	10/2	10/7	10/9
11	11/29	11/22	11/15	11/7	11/5	11/6	11/8	11/8
12	12/27	12/23	12/17	12/3	12/10	12/6	12/5	12/10
1	1/29	1/14・23	1/16	1/10	1/10	1/9	1/10	1/10
2	2/28	2/6・21	2/14	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4
3	3/27	3/5・21	3/14	3/6	3/3	3/3	3/7	3/11

3 児童の状況（月の初日在籍数・一時保護含）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
年少児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
小1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
小2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	31
小3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
小4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
小5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	37
小6	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
中1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
中3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
支高1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
高1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
支高2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
高2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
高3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	26	25	25	25	25	26	26	26	26	27	26	26	309

4 職員の状況（2024年4月1日現在）

役職名	人数
園長	1名
主任児童指導員（兼 里親支援専門相談員）	1名
主任保育士（兼 家庭支援専門相談員）	1名
主任児童指導員補佐	1名
児童指導員	7名
保育士（1名家庭支援専門相談員兼務）（1名個別対応職員兼務）	16名
自立支援担当職員	1名
心理師	1名
事務員	1名
栄養士	1名
調理員	1名
管理宿直員	7名
スーパーバイザー	1名
合計	40名

5 グループの状況（2024年4月1日現在）

グループ	職員数	子ども
つくし	保育士 5	幼児 1 小学生 4
さくら	児童指導員 1 保育士 4	小学生 2 中学生 1 高校生 2
ひのき	児童指導員 1 保育士 3	小学生 2 中学生 2 支援学校 1
かえで	児童指導員 3 保育士 2	小学生 4 高校生 1 その他 1
ひまわり	児童指導員 3 保育士 2	中学生 2 支援学校 1 高校生 3

6 行事の状況

園行事	4/1	新任式、担当・居室発表
	11/3	総合防災訓練
	12/23・25	クリスマス会
	2/23	お別れ球技会
	3/27	退園式
地域行事	7/24～28	上西区育成会ラジオ体操
	7/28	上西区育成会向嶽寺境内清掃
	7/23～25	千野下区育成会ラジオ体操
	8/3	千野下区流しそうめん大会
	11/26	峡東地区里親サロン
連携行事	6/20・11/22	中児童措置後連絡会
	6/24・11/14	都留児相措置後連絡会
	6/1	塩山ライオンズクラブ花の植え替え事業
	9/12	家族再統合支援事業
	8/19	山梨市要保護児童対策協議会
	6/14・6/26・9/13 2/14・3/11	笛吹市要保護児童対策協議会
	12/16	甲府市要保護児童対策協議会

7 子どもの権利擁護・意見表明支援

(1) 反省

- ① 利用者アンケートなどを見るに、子どもたちは意見表明の場を求めていると想定してのプレ子ども会実施だったが、実際は想定以上に子どもの参加率が悪く、さらにその子どもたちとの予定を合わせることも難しかったため、結果的に中学生を対象としたものしか実施できなかった。
- ② 参加までの心理的ハードルを考慮しきれなかったこと、運営メンバーからの周知が弱かったこと、実施までの持っていき方が性急だったこと、職員間の理解に差があること、などが要因としてあげられる。
- ③ 初めてCAP研修を職員と子どものどちらも受講し、子どもの権利擁護や安心安全な生活の実現に向けて考えるきっかけとすることができた。
- ④ 子どもの権利擁護担当の職員全員に外部研修の機会をつくることはできなかった。
- ⑤ エントランスの苦情解決のフローチャートを修正できなかった。

(2) 実施事業・内容

- ① 1月26日にプレ子ども会を職員3名と子ども3名で実施した。
- ② 3月末に利用者アンケートへの返答と子ども向け冊子の配布を実施した。
- ③ 6月28日（CAP職員向け研修）、2月22～23日（CAP子ども向け研修）を実施した。
- ④ 人権擁護チェックリストを9月、1月の職員会議にて実施したが、結果は公表できていない。

8 食に関する取り組み

(1) 反省

- ① 日々の生活の中で、「食」を中心とした支援のあり方を、毎月振り返りを行いながら模索し続けた1年だった。まだ理解の浅い職員がいる中、「食」と「養育」に対するクローバー学園の「食」のあり方を職員全体が理解して、日々の支援に繋げていくことを目指すため、意見や質問、不安など、より職員が声を上げやすく、議論が生まれやすい環境を作っていく必要がある。
- ② 彩食費の使い方について、予算を使い切ることによって一生懸命になってしまい、本来の意味をもった使い方ができていない。また毎年同じような使い道になってしまっているため、使い方を意識し、新しい使い道についても開拓していく必要がある。

(2) 実施事業・内容

- ① 毎月の食の報告にてグループごと取り組みを報告、職員会議にて確認共有した。
- ② 関係性を育むために設けている彩食費は、各グループの使用にばらつきがあった。
- ③ 献立作成から買い物、調理、全てをグループで完結させる彩葉ごはんは、再開できなかった。
- ④ 誕生日会は、それぞれの子どもの誕生日に合わせて実施できた。
- ⑤ 手作りおやつ作りの機会は、イベントとしてではなく、日常の中のおやつにも取り入れることができた。

- ⑥ 調理技術や知識の向上だけでなく、職員の関係性作りの場としても活用する栄養士による料理教室は、9回実施した。(
- ⑦ 調理衛生実技指導、汚染物処理マニュアル研修会、マニュアルの読み合わせは、各グループで実施した。
- ⑧ 子どもと担当職員に対して嗜好調査を2回実施し、集計結果を回覧にて開示した。
- ⑨ 日本の古くからの伝統やしきたりを伝えられるように、雛祭りやお盆、お月見、正月等の行事食を取り入れた。
- ⑩ 自立のために退所する児童への食事指導を実施し、1人暮らし訓練後に振り返りを行った。

9 学習支援

(1) 反省

- ① 職員と一緒に学習をすることが心の拠り所となっている子どもが多く、グループ職員との良い関係が学習意欲にも表れていた。
- ② 小学生低学年を中心にフォローアップ学習会の利用や自主学習に取り組める環境を整えることが、自信につながっていった。その中で、学習のつまずきの把握ができなかったため、次年度はまずは学習の基礎を固め、楽しく学習ができる学習習慣を身につけられるようにしていく。
- ③ 中学生は学習ボランティアや通塾を通して自身の学習スタイルを身につけ無理なく学習に臨んでいた。高校生は学業だけでなく、アルバイトを通して社会性、協調性を学び、自立する自覚を持つことができた。また、自動車運転免許取得にも力を入れることができた。

(2) 実施事業・内容

- ① 小学生を中心に学校の宿題や長期休暇中の課題について、グループへ出向いたり、面会室など個室を使用し学習の支援を行った。
- ② 小学生高学年向けに対して「職業についての話」を行った。
- ③ 小学生に対して、寄付の機会を通じて、自身の気にいった問題集を購入する機会に恵まれ、個別的な学習支援

10 性（生）教育について

(1) 反省

- ① 今年度は幼児・小学校低学年児童に向けた性（生）教育を開始し、年2回の実施が出来た。子どもたちの反応はよく、良いスタートができている。
- ② クローバー学園の性トラブル・問題を過去10年さかのぼり抽出、在園児童へのアンケート調査・聞き取り調査を外部講師、協力員と協力し実施した。これにより、性トラブルの過去から現在まで連鎖が明らかにすることができた。今回の調査結果をこれからのクローバー学園の性（生）教育に活かしていきたい。

(2) 実施事業・内容

- ① 毎月1回、性教育委員会を開催した。また、山梨県立大学の講師を2か月に1回（年6回）招き、スーパーバイズを受けた。
- ② 性（生）教育・性問題に関連する研修への参加については、参加できなかった

職員もいた。

- ③ 児童養護施設における性（生）教育についての情報収集について、毎月の委員会内で、性に関する絵本や専門書籍、インターネットで性に関する情報の収集と確認、共有を行った。
- ④ 性（生）教育実施内容について、昨年度検討した幼児・小学生向けの性（生）教育の内容を基にして、プライベートゾーン、体の名称を学ぶプログラムを作成した。
- ⑤ 子どもたちへの性教育実施について、5月と11月の計2回、幼児・小学生向けに性（生）教育を実施した。
- ⑥ 職員会議における委員会の活動報告については、委員会メンバーがグループ会議にて報告した。職員会議での報告については、実施できない月もあった。
- ⑦ 外部講師による助言・職員全体への研修について、外部講師、協力員と連携し、加害・被害者の抽出から、アンケート調査の実施、その調査報告を行った。また、同講師より、年度当初に全職員に向けた研修を1回実施した。

1.1 人的資源マネジメントの強化

(1) 反省

① あるべき姿の改訂

ア 担当者同士で定期的集まって話し合いをする機会をもつことができなかった。

イ 次年度以降は、優先順位を決めて部分的な改訂からでも進められるところはやっていく。

② 人材育成とキャリアパス

ア 園内研修において、新任、2・3年目の研修については、本来やるべき回数を実施することはできなかった。

イ CAPや性教育、虐待防止研修を始め、職員全体で受講する研修を充実させることができた。

ウ 外部研修では1人1回の機会はつくっていくことができた。

エ キャリアパスや資格取得などについては検討するにとどまり具体的などころまでは結めることができなかった。

(2) 実施事業・内容

① 新任職員研修は計7回実施した。

② 2・3年目職員研修は計2回実施した。

③ 職員全体での研修機会を4回実施した。

④ ケースカンファレンスについては各グループ2回ずつ計10回実施した。

⑤ 外部研修一覧

月日	内容	形態・会場	備考
5/29～30 9/11～12	子どもの虹情報研修センターセンター 児童福祉施設指導者合同研修	オンライン 神奈川県	1名
6/17～18	性教育研究会学術大会 児童福祉施設における性暴力・性支配・性虐待	東京都	1名
7/9～10	関東ブロック研究協議会	静岡県	2名

7/11	子どもの虐待防止センター（CCAP） 「子どもの意見表明をどう考えるか」	オンライン	1名
9/5	養育・権利擁護セミナー	東京都	1名
9/10～11	ファミリーソーシャルワーク研修会	神奈川県	2名
9/11	給食施設従事者研修会	山梨市	1名
9/18	子どもの心の総合支援研修	オンライン	2名
9/20	子ども応援シェアセミナー	オンライン	1名
10/9～10	関東ブロック児童養護施設職員研修会	埼玉県	1名
8/5・12/9 1/20	ブリッジフォースマイル	オンライン	4名
11/14・ 11/28 12/6・1/24 2/5・2/28	子ども家庭ソーシャルワーカー専門職員研修	甲府市	計 21名
10/22～24	全国施設長研究協議会	石川県	1名
11/30	ディスレクシアの理解と支援	甲府市	1名
12/5	山梨英和大学心理臨床センター 「現場に活かす描画アセスメントの基礎」	オンライン	1名
1/24	第2回子どもの心の総合支援研修	オンライン	1名
2/5	チャイボラ研修「社会的養護施設において業務効率化を推進するポイント」	オンライン	4名
2/13	あけぼの療育学習会 「将来の自立を見据え特別支援教育にできること」	市川三郷町	1名
2/13～14	子どもの虹情報研修センター 児童福祉施設心理担当合同職員研修	オンライン	1名
2/18～19	全養協中堅職員研修	東京都	3名
3/13	子どもの虹情報研修センター 「心の中の自分史を再構成するために」	オンライン	1名
3/14	3Keys「学習習慣応援セミナー」 ～つまずき発見オンライン体験会～	オンライン	1名

1.2 施設の多機能化の検討

（1） 反省

- ① 委員会を定期的を開催することになっていたが、メンバーが主任会議メンバーと重複していたこともあり、委員会の開催を経ず、主任会議での協議が中心となった。
- ② 多機能化に向けて、当初計画していた「子ども宅食」の実施が困難であることがわかったため、方針転換し地域の親子支援を行う事業案を構想できたことは良かった点である。

（2） 実施事業・内容

- ① 多機能化をテーマとした研修に多数の職員が参加することができたが、委員会メンバーでの参加率が偏ってしまった。
- ② 有閑スペースの活用については大まかな方向性を打ち出すことができた。
- ③ 各市町村と定期的に協議し、当園の方向性を知ってもらう機会をつくることができた。
- ④ 甲州市の要保護児童対策地域協議会の枠組みには参加する働きかけはできなかった。

1.3 グループ実施事業

(1) つくしグループ

日時	イベント内容	子ども	職員
5/26	ピクニック（塩山ふれあいの森総合公園）	4名	2名
8/20	夏祭り（中庭で花火）	4名	5名
10/30	ハロウィンパーティー	5名	5名
12/23	クリスマスパーティー	5名	4名
3/4	グループお別れ会	5名	5名

(2) さくらグループ

日時	イベント内容	子ども	職員
5/5	グループ外出（フルーツ公園）	2名	1名
8/20	夏祭り	5名	4名
12/25	クリスマスパーティー	5名	4名
3/4	グループお別れ会	5名	4名

(3) ひのきグループ

日時	イベント内容	子ども	職員
5/4	グループ外出（八代ふるさと公園）	5名	3名
8/10	個別外出（県立科学館）	1名	1名
8/7	グループ外出（勝沼B&G海洋センター）	4名	1名
8/16	グループ外出（勝沼B&G海洋センター）	3名	1名
8/20	個別外出（リニア博物館）	1名	1名
8/20	夏祭り	5名	4名
8/21	個別外出（万力公園、ドン・キホーテ）	1名	1名
8/24	個別外出（スターバックス、ドン・キホーテ）	1名	1名
9/16	グループ外出（塩山総合体育館）	4名	1名
10/15	グループ外出（ハーブ庭園）	2名	1名
10/30	ハロウィンパーティー	5名	3名
11/11	グループ外出（フルーツ公園）	2名	1名
12/24	クリスマスパーティー	5名	4名
3/26	グループおつかれ会	5名	4名

(4) かえでグループ

日時	イベント内容	子ども	職員
5/6	GWグループ外出	5名	5名
8/16	夏祭り	5名	5名

10/31	ハロウィンパーティー	5名	5名
12/23	クリスマス会	5名	5名
3/2	お別れ・おつかれさま会	5名	5名

(5) ひまわりグループ

日時	イベント内容	子ども	職員
5/5	たこ焼きパーティー	6名	5名
8/8	グループB B Q (分園ひまわり園庭)	6名	5名
12/23	クリスマスパーティー	6名	5名
3/27	お疲れ様会	6名	5名

1.4 個別対応計画

(1) 反省

- ① 全グループの子どもとかかわりを持つことを意識し、些細な声かけ等から実施してきたが、担当グループ以外の子どもの個別的なかかわりを持つことがあまりできなかった。
- ② 個別で対応した後は、必要に応じてグループへのフィードバックを行い支援に活かせるようにした。
- ③ 畑や外出などを利用して、個別のかかわりを持つことができた。畑は天候に左右されたり、勤務の調整がうまくいかなかったりと、計画的な支援にはつながらなかった。一方で、子どもを外へ連れ出し、一緒に作業することができたのは、特に学校や友人関係などで忙しくなる年長児たちにとって効果的な個別機会につながったと考えられる。
- ④ 対応困難な事案がなく、介入や援助をする機会がなかった。

(2) 実施事業・内容

- ① 傾聴、遊び、外出、畑、学習支援等を通じた個別的なかかわりを実施した。
- ② 個別対応後は、必要に応じた該当グループへのフィードバックを行った。

1.5 家庭支援計画

(1) 反省

- ① 昨年度事業に挙げていた再統合を見据えた在園児の親子ショートステイが実施は実施できなかった。
- ② 地域の相談支援等は需要は大きいと思われるが広報の不足が大きかった。まず園として地域に根差し、どのような形で周知をするかを次年度は親子支援事業と並行して考えていく必要がある。

(2) 実施事業・内容

- ① 保護者などへの早期家庭復帰のための業務
 - ア 面会だけではなく、3階旧かえでのスペース等を利用した在園児の親子ショートステイの実施を検討していたが、実施には至らなかった。
 - イ 対応の難しい家庭について、グループとの間に入り双方への調整については2件実施した。
 - ウ F S Wが間に入って関係性の調整を行うことを予定していたが、そのような

案件がなかった。

② 退所後の児童に対する継続した生活相談等

ア 実績

退所児童	訪問	来園	電話対応
A (高卒男児・自立就職)	1 2 回	6 回	3 2 回
B (高卒男児 家庭引き取り・進学)	2 回	—	2 1 回
C (高卒男児 2 年目 自立進学)	—	3 回	7 回
D (小 1 男児 家庭引き取り)	1 回	—	6 回
E (高中退女児 自立就職)	3 回	1 0 回	8 回

イ 自立支援担当職員と協力し、退所 2 年目以降の児童のアフターケアを行う。
外部支援団体からの援助もあり、幾度かにわたって食支援を行うことができたが、次年度は緊急的な要請に応えられるような食支援を実施していく必要がある。

ウ 里親委託促進のための業務については、実績はなかった。

③ 養育里親における養子縁組推進のための業務については、実績はなかった。

④ 地域の子育て家庭に対する育児不安解消のための相談、支援

ア ショートステイ利用家族からの相談についても実績はなかった。

イ 要保護児童の状況の把握や情報交換を行うための協議会への参画については実績がなかった。

⑤ 1 件の要保護児童対策地域協議会に参加し児童が速やかに家庭復帰につながった。

⑥ 施設職員への助言、指導及び処遇会議への出席

ア 園内のケースカンファレンスについては 1 2 回参加した。

イ 面会や電話での保護者対応を通じて得た情報に基づいて職員への情報提供・アドバイスはタイムリーに実施でき、支援の方向性をともに考えることができた。

⑦ 児童相談所等関係機関との連絡、調整

ア 入所、退所を円滑に進めるための連携については、退所において、毎回の帰省ごとに児相にて振り返りを実施、学校との話し合いについても 3 回実施した。

⑧ その他業務遂行に必要なこと

ア 退所した児童の家庭においては、電話相談を主として生活状況の把握に努め、必要に応じて家庭訪問を実施した。

⑨ 自立支援担当職員と連携し、情報の共有に努めたが、事例検討は行わなかった。

1 6 心理支援計画

(1) 反省

概ね、事業計画通りに実務が実行できた。しかし、面接対象児 1 名については、当職との関係性の悪化により心理面接を継続することができず、児童相談所の通所に切り替えることとなった。また、ケアワーカー 2 名が様々な要因により休職せざるを得ない状況となり、当職の支援の在り方については考えていく必要がある。

(2) 実施事業・内容

① 心理療法、心理検査の実施

個別面接やグループ面接において心理療法やカウンセリング・遊戯療法・箱庭療法・認知行動療法等、個々のケースに適した方法で実施した。

② 生活場面面接の実施

実際に生活している場において、子どものトラブルや不安等に対し心理的な技法を用いて援助した。

③ 職員への助言及び指導

発達課題や問題を抱えている子どもとたちへの日々の生活支援において、トラブルを未然に防ぐ工夫や問題行動への対処等について心理学的視点から助言を行った。

(4) ケース検討会議への出席

月1回行われている各グループにおけるケース検討会議と年10回実施している外部スーパーバイザーを招いたケースカンファレンスへ参加した。

(5) 職員のメンタルヘルス

相談を受けたりする中で、うつ病やバーンアウト等のリスクについて知識や情報提供を行った。

(6) その他心理療法担当職員としての業務一般

関係機関（児童相談所・学校・医療機関等）との連携、児童相談所・学校との連絡会への参加、山梨県児童養護施設等心理職連絡会への参加、心理実習生の受け入れと指導、里親登録前・更新研修を行った。

(7) 心理療法等実施報告

心理療法	心理検査	施設職員等への 助言及び指導	援助方針会議 への出席	その他	計
505	0	232	25	64	826

1.7 里親支援計画

(1) 反省

① 里親支援も3年目を迎え、各養育里親とも関係性が少しずつ関係性をつくることができ、より深い話し合いやかかわりができた。

② 特に心配される養育家庭に頻度高く訪問し、里父母から話を聞いたり、里子に対しての援助を実施したりすることができた。

③ 里親交流会を主催したり、きずな会が主催した里親サロンで進行役を務めたりするなど、これまで以上に里親同士のイベントに参加協力していくことができた。

(2) 実施事業・内容

① 担当地区（甲州市・山梨市・笛吹市・甲府市東側エリア）の家庭訪問・電話相談を計79件実施した。

② 山梨県里親会（きずな会）が主催する研修会や交流会等に積極的に出席し、里親活動の支援を行った。

③ 園内児童の短期預かり事業については、兄妹2人を2回実施した。

④ 毎月2回の中央児童相談所で開催される里親支援専門相談員連絡会、相談支援連絡会へ出席し、家庭訪問等の状況報告を行った。

⑤ 園内において、里親登録前研修の受講者を計4名受け入れた。

⑥ 山梨市において11月に峡東地区に在住の里親を対象に里親サロンを実施、地

域の里親同士で交流したり、里親の悩みを解消したり相談したりする場を提供することが出来た。

- ⑦ 山梨市、笛吹市、甲府市が主催する要保護児童対策協議会や個別ケース会議、関係者会議に出席した。

18 自立支援事業

(1) 反省

- ① 食支援を通して複数の退園生宅へ訪問する中で、食だけではない関わり（就労支援・家事支援等）の必要性を感じた。頼ることのできる社会的資源が当園しかない退園生にとっては、職員と顔の見える関係、話し相手がいることで、園が自分の居場所となり心の安定につながっていると思われた。
- ② お盆交流会を開催することができたが、近年退園した子の参加が多く、お盆交流会をはじめた当時の参加者が減ってきている。大舎制を知る退園生にとっては、在園中にいた職員の減少や共に生活をした退園生が参加しないことも、参加のしにくさがあると思われるので、今後の内容について検討の必要性がある。
- ③ 年間通しての家庭支援専門相談員との会議の開催はできなかったが、情報を共有することはできた。令和6年度からは、毎月ある自立支援検討会議で話し合いの場を設けた。
- ④ リービングケアにつなげる退園する子への支援について、グループ職員と情報を共有しながら行うことはできたが、本園と分園との頻度の差ができてしまった。

(2) 実施事業・内容

- ① ケースカンファ参加することができた。
- ② 今年度より、毎月1回自立検討会議を開催し、子どもたちの学習状況や進路決定の進捗状況を関係者で確認しながら進めることができた。
- ③ 奨学金制度の把握と情報共有は自立支援検討会議の中で情報を共有することができた。
- ④ 職業体験ができる企業や施設を開拓することはできなかった。
- ⑤ 就労体験として農業体験や希望する児童とともにオープンキャンパスの見学に参加した。
- ⑥ 公共交通機関に乗車する経験を積んでもらう機会については、高校進学の子の通学練習を行った。
- ⑦ 退園を迎える子どものアフターケア計画書については、家庭支援専門相談員と情報共有したが、作成までは至らなかった。
- ⑧ 退園生に向けて、年賀状や誕生日に職員のメッセージを載せた「メッセージアート」を送付することができた。
- ⑨ 8月15日に退園生がお盆の時期に合わせて帰省する機会としてお盆交流会を実施した。
- ⑩ 退園生の生活状況を確認するために、食料支援訪問を実施した。
- ⑪ 退園生と何気ない時の関わりとして、電話を中心にかかわることができた。
- ⑫ 家庭支援専門相談員と連携し、退園生支援に関する情報を共有することはできた。
- ⑬ 実績報告

園から 電話	退園生 から 電話	来訪	訪問	メール	手紙 葉書	年賀状	誕生日 対応	他 ※	計
72	73	67	21	1	48	40	40	48	410

※他：本人では無い、キーパーソンとなる親などとの電話など

19 地域支援・子育て短期支援事業

(1) 反省

- ① 今年度は「断らないショートステイ」を目指して、可能な限り市から問い合わせがあった場合は、受けていく体制をつくることができた。
- ② 事業の実施が峡東地区の一部の市に留まってしまっているため、こちらから自治体側に主体的に働きかけていく必要性がある。

(2) 実施事業・内容

(1) ショートステイ・トワイライトステイ利用実績

本年度は、山梨市在住の7世帯でショートステイ計14回、トワイライトステイ計13回をつくしグループにて受け入れた。

世帯	利用児童の年齢	種別・回数
世帯①	小1女兒	トワイライトステイ利用 計2回
世帯②	年長男児	トワイライトステイ利用 計9回
世帯③	小6女兒 小4男児	ショートステイ利用 計7回
世帯④	年長女兒	トワイライトステイ利用 計2回
世帯⑤	小1女兒	ショートステイ利用 計3回
世帯⑥	小6男児	ショートステイ 計1回
世帯⑦	小3女兒 小1女兒 年中女兒	ショートステイ 計3回

20 広報事業

(1) 反省

- ① 日々の生活において、定期的な発信を通じて園の運営が健全に行われているかを配信することができた。
- ② 配信が遅くなってしまうので新たに担当者を決めて分担しながら進めていく日宇町がある。かなり遅れての発信になってしまった。
- ③ 当園のホームページを実際に観たり確認したりしたという応答が増えてきているので、引き続き定期的な発信に努めたい。

(2) 実施事業・内容

- ① 寄付や慰問、ボランティア等に援助していただいた内容を報告することができ

た。

- ② 「日々の生活」と題して、日常の生活支援・自立支援の様子を報告する。
- ③ 毎月「彩食記」と題して、食を通じた子どもたちとの関係性づくりの様子を報告することができた。
- ④ 保護者や退園生、実習生に向けて、必要な情報を担当者とも連携し発信することになっていたが、なかなか共有することができず実施できなかった。
- ⑤ 採用情報は随時更新した。
- ⑥ 第三者評価結果や事業計画・報告、決算書等を随時、公開することができた。

2 1 寄付・ボランティアの受け入れ

(1) 寄付

① 反省

寄付いただいた内容を援助記録に記載し速やかに回覧し共有するとともに、ホームページ上でも四半期ごとに寄付者の報告を実施した。

- ② 合計で226件のご寄付や援助をいただいた。

(2) ボランティア

① 反省

ア 学習ボランティア

ア 前年度課題だった塩山駅から園までの移動方法については、職員数も増えたことで職員の送迎が可能となった。

イ 前年度も出ていた反省だが、学習ボランティアを希望する子どもが年々少なくなっている。ただ、今年度は学習ボランティアを実施している様子を見て、年度途中から希望を出した子どもも複数名いたため、周知に課題があるかもしれない。

ウ 自己評価にて、マニュアルの不足や学習ボランティア向けの説明書の更新について指摘があった。来年度整備予定。

② 実施事業・内容

ア 学習ボランティア

- (ア) 山梨県立大学の学生による学習ボランティア 2名
- (イ) 健康科学大学の学生による学習ボランティア 1名
- (ウ) 山梨大学の学生による学習ボランティア 1名

② その他のボランティア

ア 散髪ボランティア 毎月1回

イ 天理教奉仕 毎月1回程度

ウ 囲碁ボランティア 年3回

2 2 実習生の受け入れ

(1) 反省

① 保育実習

ア 受け入れた実習は予定通り実施できた。他にも受け入れられる枠はあったが、対象者がいないとのことで帝京学園短期大学と2～3月の時期の山梨学院短期大学の受け入れはなかった。

イ 子どもの関わりの中で苦難する実習生もあり、精神的な部分のサポートもしっかりしていく必要性を感じた。

ウ 自己評価結果にて、受け入れるグループ向けの実習生指導マニュアルの不足について指摘があったので、次年度整備の予定である。

② 社会福祉実習

ア 令和6年度より県立大学大学院がスタートし、それに合わせて実習の受け入れも開始した。互いに初回ということもあり、情報共有不足からくる不備が目立ってしまった。

イ 自己評価結果にて、受け入れるグループ向けの実習生指導マニュアルの不足について指摘があったので次年度整備の予定。

ウ 実習から就職につながる学生が増えてきているので、マニュアルの整備も行い、学生教育の質を上げられるようにする。

③ 心理実習

ア 山梨英和大学及び大学院の他に、健康科学大学より実習依頼が入り、予定通り実施できた。

イ 山梨英和大学及び大学院については、ケース検討会議やケースカンファレンスをはじめ、心理職が直接関わるものを中心に、計40時間の実習指導を行った。

ウ 健康科学大学については、施設見学と心理職の仕事内容についての説明・質疑応答をおよそ2時間行った。

(2) 実施事業・内容

① 保育実習

ア	8月13日～25日	山梨学院短期大学	2名
イ	8月26日～9月7日	〃	2名
ウ	9月8日～20日	〃	3名
エ	3月10日～22日	山梨県立大学	2名

② 社会福祉実習

ア	4月30日～7月20日（土曜のみ）	山梨県立大学	2名
イ	1月29日～2月9日	健康科学大学	1名

③ 心理実習

ア	10月1日～13日	山梨英和大学	2名
イ	11月5日～18日	山梨英和大学大学院	2名
ウ	12月13日	健康科学大学	1名
エ	2月7日	健康科学大学	2名

2.3 防災関連

(1) 反省

① 前年度、毎月1回の本園での防災訓練が計画的に行なえなかったが、今年度は問題なく実施することができた。また、分園の防災訓練の実施も始めたが、こちらは計画通り行なうことができなかったため、来年度の課題としたい。

② 今年度は10年ぶりに救命救急講習を実施した。今後、救命救急講習については今後3年おき（目安）に全員実施する方向とし、起震車や煙体験の実施については、総合防災訓練の日に、起震車 → 煙体験 → 消火訓練 → 救急救命

のようなサイクルで実施していく方向で考えている。

- ③ AEDの毎日のチェックは、実施できていないときもあったようなので、再度全体に向けて周知をし、防災担当としても毎月のチェックができていなかったため、来年度の課題としたい。
- ④ 入所児には初回防災訓練時に避難場所と避難地について説明をした。ただ、新採用職員にはしっかりと周知できていなかったため、新人研修に防災担当の枠を設けることで対応する予定。(消火器、避難場所、防災訓練、救命講習、通報時に必要な園の住所などの基本情報、等)

(2) 実施事業・内容

① 避難訓練

ア 本園：毎月1回・年12回(内、深夜の防災訓練1回)した。

イ 分園：おおむね3か月に1回の園内防災訓練・地域の防災訓練への参加をした。

- ② 総合防災訓練(救命講習)を全職員が受講した。
- ③ 防火管理委員会については、年度末に開催した。
- ④ 中〜大規模災害時の日誌記載用のフォーマットを作成した。

2.4 安全計画・BCPの更新と策定

(1) 反省

- ① 安全計画を随時更新し、またその内容を研修という形で実施することができた。
- ② BCPについては防災担当者と協議し、重複していた内容で反映できる点については反映した。

(2) 実施事業・内容

- ① 安全計画に基づく研修として、登下校の練習や安全確認を行いながら子ども110の家の確認を行った。
- ② CAP研修(子ども虐待防止研修)を子どもと職員のどちらも実施した。
- ③ 安全計画、BCPについて、定期的に職員会議で周知し職員の理解に努めた。

2.5 全体レクリエーションの実施

(1) 反省

- ① 実施前からグループで楽しみ方を決めてもらい、子どもとのコミュニケーションにつなげ、一緒に計画し、一緒に楽しむことで、関係性を深めることができた。
- ② ある程度自由度を持たせ行動計画を立てたことが子どもの満足感につながった。
- ③ 安全面の観点からオープンチャットを利用して連絡網をつくり、子どもや職員がどのように過ごしているかをリアルタイムで情報共有ができた。

(2) 実施事業・内容

子ども、職員全員で、大型バス1台を借りて11月20日(山梨県民の日・祝日)に東京ディズニーランドに訪問した。

2.6 退園生とのお別れ会(球技会等)

(1) 反省

- ① 諸所のスケジュールの関係から例年どおりの3月末ではなく2月末での実施となってしまったが、全員が参加をすることができた。また、内容も退園する子ども達の意見を取り入れることができた。
- ② 退園する子ども達から感想を伝える場を設けることができた。
- ③ お別れ球技会後の外食を楽しみにしている子ども達も多く、グループ子ども、職員全員での外食の機会が少ない為、良い機会を作ることができた。
- ④ 幼児から高校生、職員みんなが楽しみ、退園生を送り出すことを目的として8いるが、球技のルールが混乱を招いてしまった。
- ⑤ 当日のタイムスケジュールが大きくずれてしまい内容を変更する対応をとることとなった。

(2) 実施事業・内容

- ① 2月23日にお別れ球技会を実施した。
- ② 外食の大幅な費用は、24時間チャリティーマラソンのご寄付でいただいたジェフグルメカードを使用した。

27 福利厚生事業

- (1) 職員健康診断の実施（ケアワーカーは年2回）
- (2) 語ろう会（旅行会・食事会）への助成
- (3) 社会福祉施設従事者相互保険への加入

28 その他

- (1) 保護者への「クローバーだより」発行（月1回）
- (2) スーパーバイザー（臨床心理士）による児童カウンセリング事業実施（月4回）
- (3) 規定等の策定、見直し（社会資源リスト・各種マニュアル・文書保存期間・プライバシー規定等）
- (4) GHP（ガスヒートポンプ）の入れ替え事業の実施
- (5) 本園の全面内装工事の実施

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

クローバー学園拠点区分貸借対照表

社会福祉法人 光塩福祉会

<社会福祉事業>

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

令和7年3月31日現在

資 産		の 部		負 債		の 部	
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	85,295,678	80,211,553	5,084,125	流動負債	9,912,536	11,998,069	-2,085,533
現金預金	55,378,714	57,142,748	-1,764,034	事業未払金	4,065,612	4,914,436	-848,824
事業未収金	29,122,928	22,558,525	6,564,403	その他の未払金	0	0	0
未収金	200,074	0	200,074	1年以内返済予定設備資金借入金	3,864,000	3,864,000	0
未収補助金	493,962	510,280	-16,318	未払費用	0	0	0
立替金	0	0	0	預り金	0	0	0
前払金	0	0	0	職員預り金	1,982,924	3,219,633	-1,236,709
前払費用	0	0	0	拠点区分間借入金	0	0	0
拠点区分間貸付金	0	0	0	仮受金	0	0	0
仮払金	0	0	0				
貯蔵品	100,000	0	100,000				
固定資産	407,139,874	392,383,183	14,756,691	固定負債	30,312,970	32,775,760	-2,462,790
基本財産	212,017,005	219,549,221	-7,532,216	設備資金借入金	14,490,000	18,354,000	-3,864,000
土地	42,639,764	42,639,764	0	退職給付引当金	15,822,970	14,421,760	1,401,210
建物	169,377,241	176,909,457	-7,532,216	負債の部合計	40,225,506	44,773,829	-4,548,323
その他の固定資産	195,122,869	172,833,962	22,288,907	純 資 産			
土地	2,451	2,451	0	基本金	47,603,250	47,603,250	0
建物	1,227,894	1,359,505	-131,611	国庫補助金等特別積立金	120,118,397	126,968,463	-6,850,066
構築物	2,261,807	2,776,716	-514,909	その他の積立金	167,149,592	143,149,592	24,000,000
車両運搬具	1,981,330	2,800,529	-819,199	保育所繰越積立金	0	0	0
器具及び備品	6,037,765	7,684,349	-1,646,584	人件費積立金	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	修繕積立金	0	0	0
権利	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	保育所施設整備等積立金	0	0	0
退職給付引当資産	15,822,970	14,421,760	1,401,210	措置施設繰越積立金	167,149,592	143,149,592	24,000,000
保育所繰越積立資産	0	0	0	人件費積立金	78,500,000	78,500,000	0
人件費積立資産	0	0	0	修繕積立金	0	0	0
修繕積立資産	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0
備品等購入積立資産	0	0	0	設備整備等積立金	88,649,592	64,649,592	24,000,000
長期前払費用	39,060	39,060	0	設備繰越活動増減差額	117,338,807	110,099,602	7,239,205
その他の固定資産	0	0	0	次期繰越活動増減差額	31,239,205	31,824,341	-585,136
保育所施設整備等積立資産	0	0	0	(うち当期活動増減差額)			
措置施設繰越積立資産	167,149,592	143,149,592	24,000,000				
人件費積立資産	78,500,000	78,500,000	0				
修繕積立資産	0	0	0				
備品等購入積立資産	0	0	0				
設備整備等積立資産	88,649,592	64,649,592	24,000,000	純 資 産 の 部 合 計	452,210,046	427,820,907	24,389,139
差入保証金	600,000	600,000	0	負債及び純資産の部合計	492,435,552	472,594,736	19,840,816
資産の部合計	492,435,552	472,594,736	19,840,816				

計算書類に対する注記(クローバー学園拠点区分)

1. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・ 有形固定資産 定額法(平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法)
 - ・ 無形固定資産 定額法
 - ・ リース資産 該当事項はありません
 - (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金
 - ・ 山梨県社会福祉協議会の実施する県退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上しています。
 賞与引当金
 - ・ 該当事項はありません。
2. 重要な会計方針の変更
該当事項はありません。
3. 採用する退職給付制度
 - ・ 山梨県社会福祉協議会の実施する山梨県民間社会福祉事業従事者退職手当等共済制度に加入しています。
 - ・ 独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入しています。
4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 - ・ 当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりとなっています。
 - (1) クローバー学園拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
 - (2) クローバー学園拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
 - (3) クローバー学園拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))
 ※当拠点区分においてはサービス区分を設けていないため、上記(2)及び(3)の作成は省略しております。
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。
なお、当期減少額は減価償却費です。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	42,639,764	0	0	42,639,764
建物	176,909,457	0	7,532,216	169,377,241
合計	219,549,221	0	7,532,216	212,017,005

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当事項はありません。
7. 担保に供している資産
担保に供されている資産は、以下のとおりです。

土地(基本財産)	34,442,460円
建物(基本財産)	169,377,241円
計	203,819,701円

担保している債務の種類及び金額は、以下のとおりです。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	18,354,000円
計	18,354,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりです。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地(基本財産)	42,639,764	0	42,639,764
建物(基本財産)	304,225,544	134,848,303	169,377,241
土地(その他の固定資産)	2,451	0	2,451
建物(その他の固定資産)	1,694,422	466,528	1,227,894
構築物	16,204,843	13,943,036	2,261,807
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	7,345,600	5,364,270	1,981,330
器具及び備品	27,897,583	21,859,818	6,037,765
有形リース資産	0	0	0
合 計	400,010,207	176,481,955	223,528,252

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	29,122,928	0	29,122,928
未収金	200,074	0	200,074
未収補助金	493,962	0	493,962

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項はありません。

11. 重要な後発事象
該当事項はありません。

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当事項はありません。

クローバー学園拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収入	児童福祉事業収入	276,855,000	276,548,893	306,107	
	措置費収入	273,990,000	273,712,519	277,481	
	事務費収入	250,780,000	250,571,048	208,952	
	事業費収入	23,210,000	23,141,471	68,529	
	私的契約利用料収入	0	0	0	
	その他の事業収入	2,865,000	2,836,374	28,626	
	補助金事業収入(公費)	2,080,000	2,068,864	11,136	
	補助金事業収入(一般)	540,000	532,500	7,500	
	受託事業収入(公費)	200,000	192,610	7,390	
	受託事業収入(一般)	45,000	42,400	2,600	
	その他の事業収入	0	0	0	
	収入 保育事業収入	0	0	0	
	委託費収入	0	0	0	
	私的契約利用料収入	0	0	0	
	私立認定保育所利用料収入	0	0	0	
	施設型給付費収入	0	0	0	
	施設型給付費収入	0	0	0	
	利用者負担金収入	0	0	0	
	利用者等利用料収入	0	0	0	
	利用者等利用料収入(公費)	0	0	0	
	利用者等利用料収入(一般)	0	0	0	
	その他の利用料収入	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	補助金事業収入(公費)	0	0	0	
	補助金事業収入(一般)	0	0	0	
	受託事業収入(公費)	0	0	0	
	受託事業収入(一般)	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	28,610,000	28,600,060	9,940	
	受取利息配当金収入	135,000	134,609	391	
	その他の収入	2,850,000	2,851,408	-1,408	
	受入研修費収入	240,000	250,200	-10,200	
	利用者等外給食費収入	2,020,000	2,012,200	7,800	
	雑収入	590,000	589,008	992	
	事業活動収入計(1)	308,450,000	308,134,970	315,030	
支出	人件費支出	218,590,000	217,632,469	957,531	
	役員報酬支出	0	0	0	
	職員給料支出	117,846,000	117,545,701	300,299	
	職員賞与支出	56,890,000	56,710,706	179,294	
	非常勤職員給与支出	14,224,000	13,965,672	258,328	
	派遣職員費支出	0	0	0	
	退職給付支出	1,530,000	1,522,880	7,120	
	法定福利費支出	28,100,000	27,887,510	212,490	
	事業費支出	27,621,000	27,087,136	533,864	
	給食費支出	6,500,000	6,429,263	70,737	
	保健衛生費支出	350,000	346,476	3,524	
	医療費支出	10,000	0	10,000	
	被服費支出	1,500,000	1,467,973	32,027	
	教養娯楽費支出	1,830,000	1,775,614	54,386	
	日用品費支出	1,800,000	1,738,862	61,138	
	保育材料費支出	10,000	0	10,000	
	本人支給金支出	1,050,000	1,024,100	25,900	
	水道光熱費支出	6,400,000	6,360,611	39,389	
	燃料費支出	0	0	0	
	消耗器具備品費支出	950,000	905,995	44,005	
	保険料支出	1,000,000	967,648	32,352	
	賃借料支出	350,000	323,187	26,813	

クローバー学園拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動	教育指導費支出	3,800,000	3,754,164	45,836	
	就職支度費支出	1,514,000	1,475,013	38,987	
	葬祭費支出	0	0	0	
	車輦費支出	410,000	389,823	20,177	
	雑支出	147,000	128,407	18,593	
	事務費支出	24,520,000	23,878,879	641,121	
	福利厚生費支出	1,250,000	1,218,066	31,934	
	職員被服費支出	0	0	0	
	旅費交通費支出	250,000	192,891	57,109	
	研修研究費支出	750,000	700,970	49,030	
	事務消耗品費支出	500,000	442,540	57,460	
	印刷製本費支出	60,000	14,850	45,150	
	水道光熱費支出	0	0	0	
	燃料費支出	0	0	0	
	修繕費支出	12,950,000	12,830,060	119,940	
	通信運搬費支出	900,000	863,309	36,691	
	会議費支出	20,000	0	20,000	
	広報費支出	70,000	52,800	17,200	
	業務委託費支出	3,000,000	2,929,984	70,016	
	手数料支出	160,000	121,224	38,776	
	保険料支出	0	0	0	
	賃借料支出	0	0	0	
	土地・建物賃借料支出	4,000,000	3,960,000	40,000	
	租税公課支出	50,000	37,400	12,600	
	保守料支出	350,000	320,720	29,280	
	諸会費支出	140,000	136,000	4,000	
	雑支出	70,000	58,065	11,935	
	支払利息支出	10,218	10,218	0	
	その他の支出	2,050,000	2,012,200	37,800	
	利用者等外給食費支出	2,050,000	2,012,200	37,800	
	雑支出	0	0	0	
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
	徴収不能額	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	272,791,218	270,620,902	2,170,316	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	35,658,782	37,514,068	-1,855,286	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	3,864,000	3,864,000	0	
	固定資産取得支出	766,822	685,960	80,862	
	土地取得支出	0	0	0	
	建物取得支出	0	0	0	
	車輦運搬具取得支出	0	0	0	
	器具及び備品取得支出	766,822	685,960	80,862	
	構築物取得支出	0	0	0	
	機械及び装置取得支出	0	0	0	
	建設仮勘定取得支出	0	0	0	
	権利取得支出	0	0	0	
	ソフトウェア取得支出	0	0	0	
	その他の固定資産取得支出	0	0	0	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	

クローバー学園拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	4,630,822	4,549,960	80,862	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,630,822	-4,549,960	-80,862	
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	70,000	66,880	3,120	
	退職給付引当資産取崩収入	70,000	66,880	3,120	
	長期預り金積立資産取崩収入	0	0	0	
	保育所繰越積立資産取崩収入	0	0	0	
	保育所施設設備整備等積立資産取崩収入	0	0	0	
	措置施設繰越積立資産取崩収入	0	0	0	
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	長期前払費用収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	70,000	66,880	3,120	
	積立資産支出	25,797,960	25,761,330	36,630	
	退職給付引当資産支出	1,797,960	1,761,330	36,630	
	長期預り金積立資産支出	0	0	0	
	保育所繰越積立資産支出	0	0	0	
	保育所施設設備整備等積立資産支出	0	0	0	
	措置施設繰越積立資産支出	24,000,000	24,000,000	0	
	拠点区分間繰入金支出	100,000	100,000	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	長期前払費用支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	25,897,960	25,861,330	36,630	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-25,827,960	-25,794,450	-33,510	
予備費支出(10)		0		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		5,200,000	7,169,658	-1,969,658	
前期末支払資金残高(12)		-5,200,000	72,077,484	-77,277,484	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	79,247,142	-79,247,142	

クローバー学園拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
収 益 サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 費 用	児童福祉事業収益	276,548,893	250,183,073	26,365,820
	措置費収益	273,712,619	243,766,792	29,945,727
	事務費収益	250,571,048	221,415,500	29,155,548
	事業費収益	23,141,471	22,351,292	790,179
	私的契約利用料収益	0	0	0
	その他の事業収益	2,836,374	6,416,281	-3,579,907
	補助金事業収益(公費)	2,068,864	6,209,865	-4,141,001
	補助金事業収益(一般)	532,500	30,000	502,500
	受託事業収益(公費)	192,610	170,216	22,394
	受託事業収益(一般)	42,400	6,200	36,200
	その他の事業収益	0	0	0
	保育事業収益	0	0	0
	委託費収益	0	0	0
	私的契約利用料収益	0	0	0
	私立認定保育所利用料収益	0	0	0
	施設型給付費収益	0	0	0
	施設型給付費収益	0	0	0
	利用者負担金収益	0	0	0
	利用者等利用料収益	0	0	0
	利用者等利用料収益(公費)	0	0	0
	利用者等利用料収益(一般)	0	0	0
	その他の利用料収益	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	補助金事業収益(公費)	0	0	0
	補助金事業収益(一般)	0	0	0
	受託事業収益(公費)	0	0	0
	受託事業収益(一般)	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	経常経費寄附金収益	28,600,060	21,172,480	7,427,580
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	305,148,953	271,355,553	33,793,400
費 用	人件費	219,326,919	191,503,047	27,823,872
	役員報酬	0	0	0
	職員給料	117,545,701	102,549,272	14,996,429
	職員賞与	56,710,706	49,558,038	7,152,668
	賞与引当金繰入	0	0	0
	非常勤職員給与	13,965,672	13,573,023	392,649
	派遣職員費	0	0	0
	退職給付費用	3,217,330	2,780,240	437,090
	法定福利費	27,887,510	23,042,474	4,845,036
	事業費	27,087,136	25,974,321	1,112,815
	給食費	6,429,263	6,660,332	-231,069
	保健衛生費	346,476	340,682	5,794
	医療費	0	0	0
	被服費	1,467,973	1,371,188	96,785
	教養娯楽費	1,775,614	1,468,436	307,178
	日用品費	1,738,862	1,513,661	225,201
	保育材料費	0	0	0
	本人支給金	1,024,100	996,700	27,400
	水道光熱費	6,360,611	6,099,292	261,319
	燃料費	0	0	0
	消耗器具備品費	905,995	1,297,284	-391,289
	保険料	967,648	766,882	200,766
	賃借料	323,187	392,876	-69,689
	教育指導費	3,754,164	3,773,342	-19,178
	就職支度費	1,475,013	756,060	718,953
	葬祭費	0	0	0
	車輦費	389,823	480,296	-90,473
	雑費	128,407	57,290	71,117
	事務費	23,878,879	18,385,850	5,493,029
	福利厚生費	1,218,066	1,119,366	98,700
	職員被服費	0	0	0

クローバー学園拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会

<社会福祉事業>

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
	旅費交通費	192,891	288,833	-95,942
	研修研究費	700,970	512,255	188,715
	事務消耗品費	442,540	562,749	-120,209
	印刷製本費	14,850	52,529	-37,679
	水道光熱費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	修繕費	12,830,060	8,068,209	4,761,851
	通信運搬費	863,309	838,490	24,819
	会議費	0	0	0
	広報費	52,800	52,800	0
	業務委託費	2,929,984	1,586,060	1,343,924
	手数料	121,224	493,849	-372,625
	保険料	0	0	0
	賃借料	0	0	0
	土地・建物賃借料	3,960,000	3,960,000	0
	租税公課	37,400	65,950	-28,550
	保守料	320,720	587,040	-266,320
	諸会費	136,000	136,000	0
	雑費	58,065	61,720	-3,655
	減価償却費	11,330,479	12,346,563	-1,016,084
	国庫補助金等特別積立金取崩額(減価償却)	-6,850,066	-7,979,666	1,129,600
	徴収不能額	0	0	0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0
	その他の費用	0	0	0
サービス活動費用計(2)		274,773,347	240,230,115	34,543,232
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		30,375,606	31,125,438	-749,832
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	134,609	3,061	131,548
	その他のサービス活動外収益	2,851,408	2,708,846	142,562
	受入研修費収益	250,200	347,000	-96,800
	利用者等外給食収益	2,012,200	1,900,850	111,350
	雑収益	589,008	460,996	128,012
	サービス活動外収益計(4)	2,986,017	2,711,907	274,110
	支払利息	10,218	12,150	-1,932
	その他のサービス活動外費用	2,012,200	1,900,850	111,350
	利用者等外給食費	2,012,200	1,900,850	111,350
	雑損失	0	0	0
サービス活動外費用計(5)		2,022,418	1,913,000	109,418
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		963,599	798,907	164,692
経常増減差額(7)=(3)+(6)		31,339,205	31,924,345	-585,140
特別増減の部	施設整備等補助金収益	0	0	0
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	設備資金借入金元金償還補助金収益	0	0	0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
	固定資産受贈増	0	0	0
	固定資産受贈増	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	徴収不能引当金戻入益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0
	基本金組入額	0	0	0
	資産評価損	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	0	4	-4
	土地売却損・処分損	0	0	0
	建物売却損・処分損	0	0	0
	車輛運搬具売却損・処分損	0	0	0
	器具及び備品売却損・処分損	0	4	-4

クローバー学園拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
費 用	構築物売却損・処分損	0	0	0
	機械及び装置売却損・処分損	0	0	0
	権利売却損・処分損	0	0	0
	ソフトウェア売却損・処分損	0	0	0
	その他の固定資産売却損・処分損	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	拠点区分間繰入金費用	100,000	100,000	0
	拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0
	その他の特別損失	0	0	0
	特別費用計(9)	100,000	100,004	-4
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-100,000	-100,004	4
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	31,239,205	31,824,341	-585,136
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	110,099,602	98,275,261	11,824,341
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	141,338,807	130,099,602	11,239,205
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	24,000,000	20,000,000	4,000,000
	措置施設繰越特定積立金積立額	24,000,000	20,000,000	4,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	117,338,807	110,099,602	7,239,205

2024（令和6）年度

事業報告

社会福祉法人 光塩福祉会

保育所型認定こども園

塩山愛育園

令和6年度 事業報告

認定こども園 塩山愛育園

保育園の運営 定員 125 1号認定 15 人 2号・3号認定 110 人

県感染症に負けないやまなしの保育環境実現のための対策ガイドライン
保育・幼児教育関連施設向け 様々な感染症対応に沿いながら感染症の対策に取り組んでいく。

当園では、施設内での感染症対策を創意工夫しながら徹底するとともに、家庭内感染の予防に向けた保護者との連携した取り組み、子どもの日常をできる限り奪わずに健やかな成長を支えることを見守りました。
適切な感染予防策をとり、それを外部に表明することで、感染症に負けない保育環境を整備していきました。
ガイドラインに沿いながら、感染症対策に必要な主な項目をチェックリスト方式を活用。

目標として掲げたものとして

- 1) 施設関係者の役割と連携
- 2) 持ち込まないための対策
- 3) 感染を拡大させないための対策
- 4) 行事・イベントの短縮実施
- 5) 感染症の疑い時や発生時の対策

1) 施設関係者の役割と連携

① 管理者の責務

- ☐ 管理者は、体調不良の職員が無理せず休みをとったり受診したりすることができるよう、職場内外からの応援体制の確保など、業務継続計画を定めている。また、職員が体調不良を申し出しやすい雰囲気づくりに努めている。
- ☐ 管理者は、職員に衛生知識や感染対策を学ぶ機会を定期的に提供している。

② 職員の行動

- ☐ 職員は、どうしたら子どもを感染症から守れるか、また、どうしたら子どもの日常をできる限り奪わずに健やかな成長を支えていくことができるか、という意識を常に持ち、関係者との意見交換や、感染症対策を実行している。
- ☐ 職員は、マスク着用や三密を回避した行動はもとより、勤務の内外を問わず、高い意識を持って感染防止のための行動を心がけ、自身の行動を記録している。
- ☐ 職員は、毎日、体温や呼吸器症状、倦怠感などについて、自身の体調を記録している。また、同居家族の体温計測も行い、発熱等の異常がないか確認している。
- ☐ 職員は、県内で流行している感染症を、サーベイランスデータ等をもとに把握し、保護者に対して説明することができる。
- ☐ 職員は、新型コロナウイルス感染症のほか、各感染症に関する症状や予防策を理解し、保護者に対して説明することができる。(はしか、インフルエンザ、風しん、水ぼうそう、溶連菌感染症、ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルス等)、RSウイルス感染症等)
- ☐ 職員は、感染経路別(飛沫感染、接触感染、経口感染など)の対策を理解し、保護者に対して説明することができる。
- ☐ 職員は、子どもの症状を見るポイントや発熱時の対応、下痢、嘔吐、咳などの時の対応を理解し、適時適切に行動することができる。
- ☐ 職員は、医療従事者等への敬意・感謝を忘れず、その子どもに対する偏見や差別が生じないよう、感染症に関する正しい知識の取得と定期的な情報発信を行っている。
- ☐ 感染症に対する恐怖など、ストレスを抱えた子どもの心の健康の変化に留意し、普段と様子の異なる子どもへの声かけや傾聴に努めている。

③ 各家庭との連携

- ☐ 保護者に対して家庭での感染予防法などに関する情報を定期的に発信し、感染症に対する共通理解や、子どもの免疫力を高める取り組み(十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事など)や新しい生活様式の実践等について協力を求め、家庭と連携しながら健康教育を行っている。
- ☐ 子どもの体調や症状の変化等を的確に記録し発熱があった場合も別室にて看護師が看まもっている。
- ☐ 子どもの体調や症状の変化等を的確に記録・把握することが重要であるため、土日祝日も含め、健康チェックカードへの記録を保護者に依頼している。また、発熱等の体調不良が認められる場合には、施設の利用を控えるよう依頼している。
- ☐ 感染者及び濃厚接触者並びに医療従事者等への偏見や差別が生じないよう配慮を依頼している。(感染者や濃厚接触者を責めない、確かな情報に基づく冷静な行動を促すなど)

④ 子どもへの教育

- ☐ ポスターの掲示等を通じて、咳エチケットやティッシュ・タオルの使い方、正しい手の洗い方を繰り返し指導している。
- ☐ 手洗いの習慣をしっかりと身に付けさせ、登園時、飲み物やおやつ・食事の前後、鼻水やよだれが手に付着している時、遊具やおもちゃ遊びの後、野外活動の後などに、励行させている。
- ☐ トイレや手洗い場、遊具等の順番待ちでは、子ども同士の間隔をあけて待つよう指導している。
- ☐ マスクを着用できる年齢の子どもには、正しい装着方法や外し方を指導している。なお、子どものマスク着用については、一律の着用は求めず、一人一人の発達状況や体調、熱中症などの健康被害のほか、活動の場面に留意しながら判断している。

○ 子どもについては、子ども一人ひとりの発達の状況を踏まえる必要がある2) 持ち込まないための対策

① 子ども及び職員の体調確認

- ☐ 子ども及び職員の体調を確認し、発熱(例えば平熱より1度以上)や、軽度であっても風邪症状(せきやのどの痛みなど)、嘔吐・下痢等の症状の確認

- ☐ 登園時の発熱の有無を非接触式体温計で計測し、当日保護者から提出された健康チェックカードで体調に異常がないことを確認
- ☐ 職員と保護者間の連絡事項は、連絡帳、掲示板、メール等を活用する

3) 感染を拡大させないための対策

- ☐ 玄関、各教室の出入口などの動線上に、手指消毒液を設置している。(ただし、手荒れ等の者には無理に利用を勧めず、保湿クリームも用意する。また、手指消毒液が子どもの目に入らないよう、プッシュ式の場合は設置位置を低くしたり、ジェルタイプのもので選定するなど配慮する。)
- ☐ 複数の人の手が触れる場所(テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、手すり、トイレの便座や洗浄レバーなど)を、定期的に清拭消毒している。(次亜塩素酸ナトリウム水溶液の空間噴霧は行わない。)
- ※参考: 県ホームページ【参考様式】清掃・消毒チェック表
- ☐ 歯ブラシやコップは個人専用とし、他の子のもを誤って使用させたり、保管時に他の子のも物と接触させたりしないようにしている。また、タオルについても共有はせず、個人専用のもの又は使い捨てペーパータオルを使用している。
- ☐ おもちゃは、衛生管理しやすいものを選んでいる。また、おもちゃの収納は、使用の前でボックスを分け、使用後は消毒をしている。
- ☐ 季節に合わせた適切な室温や湿度に留意しながら、定期的に外気を取り入れる換気を行っている。

【保育室環境のめやす】室温: 夏26～28℃、冬20～23℃、湿度: 60 %

- ☐ 窓が1つしかない部屋は、ドアを開け、扇風機やサーキュレーターなどを活用している。
- ☐ 冬期は、2段階換気の実施や、外からの気流が直接子どもに当たらないよう配慮するなど、急激な室温変化を抑える工夫をしている。
- ☐ 子どもが、近距離で向かい合わないよう活動内容を工夫している。
- ☐ 食事の際には、席の配置を工夫し、対面を避け、子ども同士の間隔をあけている。また、スペースの問題などで対面になってしまう場合は、互い違いに配置している。
- ☐ 動線の工夫などにより室内で過度に人が密集する機会を減らしている。(手洗い場など、子どもが並ぶ場所の床にラインを引くなど)
- ☐ 特定の遊具等に子どもが集中しないよう、遊び場を分散させる工夫をしている。
- ☐ 歌を歌う場合は、換気を行いながら、できる限り一人一人の間隔を空け、人のいる方向に口が向かないように配慮している。
- ☐ 午睡は、衛生的な寝具を使用するとともに、隣の子とも口元をできる限り離すよう、配置を工夫している。また、こまめに換気を行っている。
- ☐ 園バスは、乗車前の手すり等の清拭消毒や、間隔を空けての乗車、定期的な換気に努めている

4) 行事・イベントの実施

- ☐ 地域における感染症の流行状況や、個々の行事・イベントの態様(密集度合いや外部の者との交流、接触・飛沫感染の可能性、飲食の有無など)を総合的に勘案しながら、その都度、開催の可否や実施方法の工夫について検討を行っている。
- ☐ 狭い空間での活動や、体の接触を伴う活動など、感染リスクの高い行事・イベントは控えている。
- ☐ 親子行事を開催する場合は、子どもだけでなく、保護者についても発熱の有無を非接触式体温計で計測したり、健康チェックカードを提出してもらい、体調に異常がないことを十分に確認している。
- また、保護者に対して、マスク着用や咳エチケットをはじめ、基本的な感染対策の徹底について協力要請し、承諾を得た上で参加してもらっている。
- ☐ 不特定の者が参加することがないように、入場者を記録したり、観覧許可の交付を行っている。
- ☐ 水遊びは、着替えも含め、一度に活動する人数を調整するなど、密集する状況を作らないよう工夫している。
- ☐ 園外散歩などで、子どもが手をつないで歩道等を移動する場合は、つないだ手を目や鼻、口に持って行かないよう、また、安全面も含め横を向いて話をしたりしないよう指導をしている。また、アルコール消毒液等を携行し、適宜、子どもの手洗いや手指消毒を行っている。
- ☐ 運動会を行う場合は、通常の感染対策に加え以下の内容を実施している。
- ☐ 密になりやすい種目は、実施しない、又はフェイスシールド等を着けて行う、参加人数を分散させるなどの工夫・配慮をしている。
- ☐ 使用する用具の消毒を徹底している。
- ☐ 競技前の子どもの集合場所などでは、間隔をあけて整列させ、密にならないことを徹底している。
- ☐ 演技の後など、適宜、子どもの手洗いや手指消毒を行っている。
- ☐ 応援席は、密にならないよう工夫・配慮をしている。(保護者の入場開始時間を分散させる、応援席や写真撮影エリアの間隔をあける、写真撮影エリアへの動線を一方通行にするなど)
- ☐ 保護者や子どもに対し、大声での応援は行わないよう注意喚起を徹底している。
- ☐ トイレや手洗い場に、順番待ちのラインを引くなど、混雑緩和対策を講じている。

- 感染症の流行状況を踏まえ、プログラムを短縮して昼食時間を設けない、又は、家族間で十分な距離を確保して昼食を取る等の対策を講じている。
 - 保護者説明会・入園式・卒園式等の屋内イベントを行う場合は、通常の感染対策に加え以下の内容を実施している。
 - 会場内は、椅子の間隔をできる限り空けるなど、参加者間の距離を十分に確保している。
 - 消毒液の設置やこまめな換気、使用用具の消毒等の感染対策を徹底している。
 - イベントの内容を精査し、実施時間の短縮などを検討している。
- (例)卒園式の場合、祝辞の割愛、式辞等の文書での配付、卒園証書を代表の子どもへの授与とする など

5) 感染症の疑い時や発生時の対策

子どもや職員が感染した場合又は感染者の濃厚接触者と特定された場合に迅速に対応できるよう、市町村担当課や保健所、嘱託医などの関係機関との連絡体制表を作成している。

○ 感染症対策としての消毒については、保健所の指示に従い、施設の消毒を行ってください。

○ 感染した子ども等に対して、偏見が生じないよう、人権に配慮した対応が必要です。また、休園に際し子どもや保護者に過度の不安を生じさせないために、新型コロナウイルス感染症について正しい認識や感染症対策を含めた理解を深められるよう情報提供を行う。

- 子どもや保護者、職員が濃厚接触者と特定された場合やPCR検査を受けた場合には、速やかに施設に報告するよう保護者に依頼している。
- 施設内で発熱等の体調不良児が発生した場合、その子どもが安全に帰宅できるまでの間、他の者との接触を避けられる待機室を用意している。(手洗い、換気ができる部屋が望ましい。)
- 体調不良児に対応する職員自身が感染しないため、専用のエプロンやサージカルマスク、使い捨て手袋等を用意している。

年齢別、月別入所児童数(各月初日現在)

		0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		小・計			合	計				
		標準	短時間	標準	短時間	満3	標準	短時間	1号	標準	短時間	1号	標準	短時間	1号	標準				短時間		
4	市内	3	0	16	3	0	17	4	5	12	2	5	18	5	5	12	1	15	78	15	103	118
	市外	1	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	8	2		
		4	0	16	3	0	20	5	5	13	2	5	20	6	5	13	1	15	86	17		
5	市内	4	0	16	3	1	16	4	5	13	1	5	18	5	5	12	1	16	79	14	103	119
	市外	1	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	8	2		
		5	0	16	3	1	19	5	5	14	1	5	20	6	5	13	1	16	87	16		
6	市内	4	0	17	2	1	17	3	5	13	1	5	18	5	5	12	1	16	81	12	103	119
	市外	1	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	8	2		
		5	0	17	2	1	20	4	5	14	1	5	20	6	5	13	1	16	89	14		
7	市内	4	0	18	1	2	16	3	5	13	1	5	18	5	5	12	1	16	81	12	103	120
	市外	2	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	8	2		
		6	0	18	1	2	19	4	5	14	1	5	20	6	5	13	1	17	89	14		
8	市内	7	0	18	1	2	16	3	5	13	1	5	18	5	5	12	1	17	84	11	106	123
	市外	2	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	9	2		
		9	0	18	1	2	19	4	5	14	1	5	20	6	5	13	1	17	93	13		
9	市内	10	1	18	1	0	18	4	5	13	1	5	18	5	5	12	1	15	89	13	111	126
	市外	1	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	7	2		
		11	1	18	1	0	20	5	5	14	1	5	20	6	5	13	1	15	96	15		
10	市内	12	1	18	1	0	18	4	5	13	1	5	19	4	5	12	1	15	92	12	112	128
	市外	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	6	2		
		13	1	18	1	1	19	5	5	14	1	5	21	5	5	13	1	16	98	14		
11	市内	12	1	18	1	0	18	4	5	13	1	5	19	4	5	12	1	15	92	12	112	128
	市外	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	6	2		
		13	1	18	1	1	19	5	5	14	1	5	21	5	5	13	1	16	98	14		
12	市内	13	1	18	1	0	18	4	5	13	1	5	19	4	5	12	1	15	93	12	113	129
	市外	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	6	2		
		14	1	18	1	1	19	5	5	14	1	5	21	5	5	13	1	16	99	14		
1	市内	14	1	18	1	0	18	4	5	13	1	5	19	4	5	12	1	15	94	12	115	131
	市外	2	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	7	2		
		16	1	18	1	1	19	5	5	14	1	5	21	5	5	13	1	16	101	14		
2	市内	14	1	18	1	0	18	4	5	13	1	5	19	4	5	12	1	15	94	12	115	131
	市外	2	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	7	2		
		16	1	18	1	1	19	5	5	14	1	5	21	5	5	13	1	16	101	14		
3	市内	14	1	19	1	0	18	4	5	13	1	5	19	4	5	12	1	15	95	12	116	132
	市外	2	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	7	2		
		16	1	19	1	1	19	5	5	14	1	5	21	5	5	13	1	16	102	14		
合計	市内	111	7	212	17	6	208	45	60	155	13	60	222	54	60	144	12	185	1052	149	1312	1504
	市外	17	0	0	0	6	23	12	0	12	0	0	24	12	0	12	0	6	87	24		
		128	7	212	17	12	231	57	60	167	13	60	246	66	60	156	12	192	1139	173		

職員の状況

保育日数 1号

保育日数 2号・3号

園 長	1 名
副園長	1 名
主幹保育教諭	2 名
専門リーダー保育教諭	7 名
職務分野別リーダー 保育教諭	4 名
保育教諭	4 名
非常勤保育士	8 名
栄養士	2 名
調理師	1 名
看護師	2 名
合 計	32 名

4 月	21 日	10月	22 日
5 月	21 日	11月	19 日
6 月	20 日	12月	20 日
7 月	22 日	1 月	20 日
8 月	19 日	2 月	18 日
9 月	19 日	3 月	20 日
		合 計	241 日

4 月	25 日	10月	26 日
6 月	24 日	11月	24 日
6 月	25 日	12月	24 日
7 月	26 日	1 月	24 日
8 月	26 日	2 月	22 日
9 月	23 日	3 月	25 日
		合 計	294 日

長期休暇

8月23日から19日 12月29日から1月3日 3月25日から31日

安全管理

1)交通安全指導	市の交通指導員による指導(年 9 回)
2)避難訓練	避難訓練年間計画表に沿って実地(毎月)
3)不審者対応訓練	マニュアルに基づいた訓練を実地
4)AEDの設置	玄関ホール設置
5)乳幼児呼吸チェック	毎日目視にてチェック表に記載

健康管理

・健康診断	年2回 (5月15日・22日 10月16日・23日)1回を2日に分けて行った
・歯科検診	年2回 (5月15日・11月6日)
・検 尿	年2回 (5月17日・11月15日)
・身体測定	(毎 月) 各クラスごと

保健衛生管理

・感染症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う

主な行事

7月6日	納 涼 祭	北小学校の校庭で行った
10月5日	運 動 会	塩山北小学校校庭にて全園児と家族の人数を限定し、半日の予定で日常保育の運動発表を行った
10月20日	およつちよい祭り	地位との交流とマーチングを披露した
12月14日	クリスマス お遊戯会	甲州市民文化ホール大ホールにてお遊戯、器楽等の保育発表を行った
6 月	誕 生 会	1回目
9 月		2回目
11月		3回目
2 月		4回目

環境設定を十分考慮し保護者の参加のもと誕生会と懇談会をクラスごとに行った
給食の試食は以上児各クラスごとに土曜日に行った。

交流保育

日 付	対 象 者	内 容
5月27日	甲 州 市 役 所	花の日・星組が市長さんや、市役所の仕事を知り感謝の気持ちと共に、製作物とお花をプレゼントした。
5月28日	塩 山 消 防 署	花の日・花組が消防署の職員に感謝の言葉を伝え花を渡し消防士の仕事内容について知
5月29日	塩山市民病院	花の日・ふたば組の園児代表が日頃の感謝の気持ちを伝え、花を渡した。
6月5日	恵信ケアセンター	花の日・ふたば組の代表が日頃お世話になっている病院に感謝の気持ちを伝える。
2月7日	地 域	人形劇こんぺいとう

補助金

	事 業 名	経 費	補 助 金 額	内 容
甲 州 市	1歳児保育事業	2,094,865	1,877,800	認定こども園における特別保育を推進するため、特別保育に従事する保育士等の雇用に要する経費等の助成を受け、地域社会の要望に即した保育体制の確立および児童福祉の向上に寄与
甲 州 市	延長保育	609,677	600,000	延長30分保育所における延長保育事業を円滑に実施し、乳幼児及び児童の福祉向上を図った。
甲 州 市	病児保育	4,897,560	4,500,000	(体調不良児対応型) 在園児が体調不良になったときにお迎えが来るまで専属看護師が対応
甲 州 市	副食費助成金		702,000	令和7年1月から3月分
甲 州 市	一時預かり事業 (一般型)	2,862,036	2,833,000	一時的に家庭での保育が困難な場合や地域の子育て応援。個々の状況に応じた保育事業
甲 州 市	一時預かり事業 (幼稚園型)	1,638,000	1,347,000	在園児の1号認定児について預かり時間を超えての保育事業

食に関する取り組み

- 1) アレルギー対応の実: 個人面談・除去食対応
- 2) 年間食育計画に基づいた取り組みの実地
- 3) 授乳・離乳の各児の成長を基本とした離乳食
- 4) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

食 育・体験型環境学習事業

4 月	春おめでとう給食
5 月	こいのぼり給食・野菜の種まき苗植え等・サツマイモ苗植え・もみ苗種まき
6 月	誕生会ケーキ作り・玉ねぎの収穫・玉ねぎの皮むき・お田植え
7 月	七夕給食・じゃがいも堀り・トウモロコシの皮むき・野菜の収穫
8 月	だしのお話・野菜の収穫・野菜のまるかじり・旬を味わう・ところてん「てんつき」体験・ドレッシング作り
9 月	さつま芋の収穫(ふかし芋、てんぷら、スイートポテト作り)・誕生会モンブラン作り
10 月	玉ねぎの苗植え・祖父母交流会(高野豆腐のきなこもち)・米の収穫
11 月	大根堀り・フライド大根 餅つき体験(もち米がお持ちになるまで)・豚汁作り・桔露柿皮むき体験
12 月	クリスマス給食・鏡餅飾り・鏡開き
1 月	七草ごはん・蒟蒻作り・手ばかり体験
2 月	節分の日給食
3 月	ひな祭り給食・星組リクエスト給食・わくわくレストラン・クッキーづくり

アレルギー相談

組	日付	対応者	アレルギー	内容
たんぽぽ (0歳児)	6月7日	母	卵	除去対象だが園では提供しないので自宅からの誤食を想定常備薬あり アレルギー症状(じんましん・呼吸困難・血圧低下)反応が出た。 常備薬 あり
たんぽぽ (1歳児)	3月18日	母	卵	卵完全除去継続 負荷試験実施 常備薬あり
たんぽぽ (1歳児)	8月30日	母	卵	卵白0.5g自宅負荷 3月に負荷試験予定 卵完全除去継続 常備薬あり
	3月26日	母	卵	3月負荷試験卵白2～3gで顔に赤疹が出る。9月に再負荷試験予定
すみれ (2歳児)	6月3日	母	卵	卵白1g負荷試験後体調不良、嘔吐のため入院 卵完全除去継続 常備薬変更 未摂取なそば・ナッツ類・甲殻類も追加除去となる。
	3月1日	母	卵・そば ナッツ類 甲殻類	2月末負荷試験卵白2g自宅でも続ける。9月に再負荷試験予定
すみれ (2歳児)	10月24日	母	卵・乳	乳完全解除 卵白0.2g～負荷試験継続 常備薬あり
	3月17日	母	卵	卵白負荷試験1.5g5月に負荷試験予定
ふたば (3歳児)	12月11日	母	魚卵	自宅でイクラを1粒食べアレルギー反応 血液検査 そば・ホタテの数値が高い ブリックテスト そばアレルギー判明
	1月31日	母	そば ホタテ	1月10日1月23日の同一献立 喫食後にじん麻疹 血液検査の結果鯖とごまの値が高い 常備薬 あり
	2月19日	母	そば ホタテ 鯖・赤魚 ごま	ブリックテスト 鯖・赤魚 陽性 特に赤魚の反応が大きい ごまについては反応が出なかったため 除去解除
	3月7日	母	そば ホタテ 鯖・赤魚	2月19日のブリックテストから魚類は除去している 医師より魚の加工品(シラスシーチキン・練り物)は摂取可能 家では魚類を1口程度摂取可能 当園時に知らせてもらい経過を観察する 常備薬 あり
ふたば (3歳児)	10月24日	母	卵・乳	乳10g毎日摂取 卵白20g負荷試験で口元に発疹 5月負荷試験予定 常備薬あり
	3月28日	母	卵・乳	3月8日卵白完全除去 乳25g負荷試験50gを目標に負荷を進めていく
はな (4歳児)	4月3日	母	小麦・そば ピーナツ ナッツ 類 甲殻 類 軟 体類 貝類・魚 卵	昨年度は小麦のみだったが、ホタテを食べアレルギー反応が発生 血液検査の結果小麦・そば・ピーナツ・ナッツ類・甲殻類・軟体類・貝類・魚卵 斗未摂取の食品は完全除去 コンタミネーションも同様 おやつで提供する菓子は生協を主として、自宅で食べたことのある物のみ提供 常備薬 あり
	4月8日	母	小麦・そば ピーナツ ナッツ 類 甲殻 類 軟 体類	関連食品のコンタミネーションの資料を参考に再度意向確認 今まで通り食品提供を行う

	11月7日	母	小麦・そば ピーナツ ツナツツ 類 甲殻 類 軟 体類	10月30日小麦の負荷試験 今後25g～自宅で負荷試験を行い小学校入学までに解除を目指す
--	-------	---	--	---

研修計画・実施記録

保育教諭等には、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育に活かしていく必要がある。資質・専門性の向上を図るとともに、互いに学び合い、相互理解が求められる研修計画を策定し実施する。

1・園内研修

《研修の目的・内容》

- ・園の年間保育内容及び指導計画について確認し、同じ目標を持って保育を行う
- ・子どもたちにとって適切な保育が行えるよう研修し、自分の保育を見つめ直す機会とする
- ・園行事について話し合い、職員が同じ意識を持って行えるようにする
- ・アレルギー児、熱性けいれん経歴児、特別な配慮を要する児に対応する力を身につける
- ・自己評価の実施(保育の見直しと次年度の目標の検討)
- ・マナー講座を行い、保護者との信頼関係を築いていく対応の方法を学ぶ
- ・園外研修で得た知識を職員に知らせることで、保育の質の向上に繋げていく

《実施記録》

- R6.4.1 認定こども園保育内容および指導計画書について
自己評価チェック表について
年間行事の担当について
思いやり・マナー講座
アレルギー児の対応確認とエビペン使用方法
- R6.4.24 花の日について
親子遠足について
- R6.5.29 誕生会について
納涼祭について
その他
- R6.6.14 納涼祭について(内容・子どもの製作物)
中銀壁面製作掲示について
- R6.6.24 プールでの救命救急方法(実演)
119番通報の方法
AED設置施設・使用方法
プール塩素濃度測定について
- R6.7.16 納涼祭の反省
なでしこども園保育参観研修報告
自己評価集計結果
- R6.8.6 運動会について(種目・曲等の検討)
- R6.10.18 運動会の反省
自己評価集計結果
- R6.12.17 お遊戯会の反省
- R7.1.10 卒園式について
入園のしおりについて
- R7.3.26 入園式について
自己評価について(次年度の目標の検討)

2・園外研修

《研修の目的・内容》

- ・園外の研修を通して、保育教諭等に求められる人間性と専門性を高めていく
- ・自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高める

《実施記録》

- R6.5.21 令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 (美咲)
「新規採用保育者としての心構え」
「発達の気になる子の理解と支援」
- R6.6.11 令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 (可南子)
「園における感染症やアレルギーの対応」
- R6.6.15 令和6年度甲州市保育士部会研修会 (晃子・静来)
「架け橋プログラム」について学ぶ
- R6.6.20 令和6年度幼稚園・保育所等子どもとつくる保育研修会 (香美)
「子どもの声を出発点にした保育の実現に向けて」
～多様性の時代の集団保育をどうつくっていくのか～
- R6.6.25 令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 (羽海)
「自然と触れ合おう」
- R6.7.10 令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 (小百合)
山梨大学教育学部附属幼稚園参観

R6.7.10	なでしここども園 保育参観	(園長・主幹)
R6.7.22	令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 「幼児の安全な生活(幼児安全法)」 「保育者のリズムトレーニング及び身体表現の指導と援助」	(静来)
R6.7.22	「最新の感染症の動向と学校における感染対策」(ZOOM)	(可南子)
R6.7.23	令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 「0.1.2歳児の発達と保育」 「5領域を意識した造形活動」	(小百合)
R6.7.24	令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会 「園・所における危機管理」	(可南子)
R6.8.20	令和6年度峡東地域保幼小中連携セミナー 「子どもたちの『安全基地』をめざして」 ～多様なニーズを持つ子どもたちの理解と支援～	(未央)
R6.8.28	令和6年度山梨県感染症知識普及啓発事業 業種別感染症対策研修(保育士等向け)	(美鈴)
R6.11.7	令和6年度幼稚園・保育所新規採用研修会 「山梨学院幼稚園参観」 「保育に生かす楽しい音楽表現」	(美咲)
R6.11.14	令和6年度幼稚園・保育所新規採用研修会 「情報教育(安全教育)」 「保育の実践と評価のリサイクル」	(羽海)
R7.2.21	令和6年度園内研修リーダー育成研修成果報告会 「実践例から学ぼう」	(和美)
R7.3.5	令和6年度山梨県保育所等関係職員研修 「人格の土台を育む乳児期からの保育」	(愛)
R7.3.5	令和6年度給食施設従事者研修会(Zoom) 「食と健康を考える給食の栄養・食事管理について」 「健やかな山梨21(第3次)の推進における給食施設の栄養管理について」	(手塚・智子)

3. 保育士等キャリアアップ研修

- ①乳児保育
- ②幼児保育
- ③障害児保育
- ④食物・アレルギー
- ⑤保健衛生・安全対策
- ⑥保護者支援・子育て支援
- ⑦マネジメント

4. 委員会活動

- (1)事故防止委員会
 - ・安全な保育環境を確保するため、子どもの年齢、場所、活動内容に留意し、事故の発生防止に取り組む
- (2)虐待委員会
 - ・虐待防止意識の向上や知識を周知し、虐待に繋がらないような支援方法を学ぶ
- (3)感染症・保健衛生委員会
 - ・子どもたち及び職員の安全及び健康の確保のために施設内外の保健的環境の維持及び向上に努める
- (4)アレルギー・病歴委員会
 - ・アレルギー対応に関する知識・理解を深め適切に対応できるようにする

子育て相談受付

	相談の種類		相談内容				計
	来訪	電話	育児 しつけ 家庭生活	健康 性格 特性	言葉 あそび 集団生活	その他	
4月	2		1		1		2
5月							
6月							
7月	1					1	1
8月	1		1				1
9月	1		1				1
10月	1		1				1
11月	1		1				1
12月			1				1
1月							
2月	2		1			1	2
3月	2		2				2
計	11		10		1		11

5. その他の活動

交通安全教室	5/29 6/7 7/12 9/2 10/15 11/1 12/19 1/10 2/27 3/7	全 10日
ダンス	5/8 6/5 7/24 8/28 10/9 11/13 12/3 12/11 3/12	全 9日
スイミング	4/11 4/18 5/16 5/23 6/20 6/27 7/11 7/18 9/12 9/19 10/10 10/17 11/7 11/14	全 21日
	12/19 1/16 1/23 2/6 2/20 3/6 3/13	
スイミング 着衣泳	6/6	
英語教室	4/10 4/17 4/24 5/8 5/15 5/22 6/19 6/29 7/3 7/10 7/17 8/28 9/18 9/25 10/16 10/23	全 28日
	11/13 11/27 12/4 12/18 1/15 1/22 1/29 2/5 2/12 2/26 3/12 3/26	全 12日
体育教室	4/16 5/21 6/18 7/16 8/20 9/17 9/24 11/5 12/17 1/7 2/4 3/4	
マーチング指導	2/18	
親子遠足	5/13	全 3日
おとのは訪問	4/2 5/14 7/11	全 7回
つつじヶ崎訪問	4/16 5/8 6/26 7/24 8/28 10/25 1/17	
巡回訪問	4/24	
幼保小ケース会議	8/1 8/8 8/22	
架け橋プログラム	9/5 11/7 2/4	
北小学校見学訪問	2/25	
マジックショー	7/22	
人形劇	2/7	
食生活推進委員訪問	5/20	
さちかぜ号	1/31	
卒業証書作り	2/4	
おしろらんど園外保	5/30 10/9 10/11	
絵本の日	4/25 5/17 6/3 10/30 11/11 12/2 1/8 2/21 3/17	全 9回
サッカー教室	4/26	
みなみっこまつり	11/19	
ソフトボール教室	5/1	

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

塩山愛育園拠点区分貸借対照表

社会福祉法人 光塩福祉会

＜社会福祉事業＞

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産		の 部		負 債		の 部	
	当年度末	前年度末	増 減	当年度末	前年度末	増 減	
流動資産	80,177,591	76,068,081	4,109,510	流動負債	11,395,691	-4,559,322	
現金預金	37,923,089	43,153,072	-5,229,983	事業未払金	3,843,951	-3,806,440	
事業未収金	35,281,810	29,510,045	5,771,765	その他の未払金	0	0	
未収金	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	5,376,000	0	
未収補助金	6,912,692	3,404,964	3,507,728	未払費用	0	0	
立替金	60,000	0	60,000	預り金	0	0	
前払金	0	0	0	職員預り金	2,175,740	-752,882	
前払費用	0	0	0	拠点区分間借入金	0	0	
拠点区分間貸付金	0	0	0	仮受金	0	0	
仮払金	0	0	0				
貯蔵品	0	0	0				
固定資産	283,986,347	278,742,821	5,243,526	固定負債	49,177,070	-4,077,760	
基本財産	178,574,371	185,889,820	-7,315,449	設備資金借入金	38,080,000	-5,376,000	
土地	55,219,036	55,219,036	0	退職給付引当金	11,097,070	1,298,240	
建物	123,355,335	130,670,784	-7,315,449	負債の部合計	60,572,761	-8,637,082	
その他の固定資産	105,411,976	92,853,001	12,558,975	純 資 産			
土地	0	0	0	基本金	75,267,884	0	
建物	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	46,959,142	-3,825,058	
構築物	6,889,265	8,011,477	-1,122,212	その他の積立金	82,000,000	13,000,000	
車両運搬具	2	2	0	保育所繰越積立金	26,000,000	13,000,000	
器具及び備品	5,403,939	6,020,992	-617,053	人件費積立金	26,000,000	13,000,000	
建設仮勘定	0	0	0	修繕積立金	0	0	
権利	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	
ソフトウェア	0	0	0	保育所施設設備整備等積立金	56,000,000	0	
退職給付引当資産	11,097,070	9,798,830	1,298,240	措置施設繰越積立金	0	0	
保育所繰越積立資産	26,000,000	13,000,000	13,000,000	人件費積立金	0	0	
人件費積立資産	26,000,000	13,000,000	13,000,000	修繕積立金	0	0	
修繕積立資産	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	
備品等購入積立資産	0	0	0	設備整備等積立金	0	0	
長期前払費用	0	0	0	設備整備等積立金	99,364,151	8,315,176	
その他の固定資産	21,700	21,700	0	次期繰越活動増減差額	21,815,176	12,544,767	
保育所施設設備整備等積立資産	56,000,000	56,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	9,270,409		
措置施設繰越積立資産	0	0	0				
人件費積立資産	0	0	0				
修繕積立資産	0	0	0				
備品等購入積立資産	0	0	0				
設備整備等積立資産	0	0	0				
差入保証金	0	0	0				
資産の部合計	364,163,938	354,810,902	9,353,036	純 資 産 の 部 合 計	303,591,177	17,990,118	
				負債及び純資産の部合計	364,163,938	9,353,036	

計算書類に対する注記(塩山愛育園拠点区分)

1. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・ 有形固定資産 定額法(平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法)
 - ・ 無形固定資産 定額法
 - ・ リース資産 該当事項はありません
 - (4) 引当金の計上基準
 退職給付引当金
 - ・ 山梨県社会福祉協議会の実施する県退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上しています。
 - ・ 当園で実施する退職金制度に加入している職員に係る園負担額に相当する金額を計上しています。
 賞与引当金
 - ・ 該当事項はありません。
2. 重要な会計方針の変更
該当事項はありません。
3. 採用する退職給付制度
 - ・ 山梨県社会福祉協議会の実施する山梨県民間社会福祉事業従事者退職手当等共済制度に加入しています。
 - ・ 塩山愛育園拠点の退職金規程に基づく制度を採用しています。
 - ・ 独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入しています。
4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 - ・ 当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりとなっています。
 - (1) 塩山愛育園拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
 - (2) 塩山愛育園拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
 - (3) 塩山愛育園拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))
 ※当拠点区分においてはサービス区分を設けていないため、上記(2)及び(3)の作成は省略しております。
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。
なお、当期減少額は減価償却費です。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	55,219,036	0	0	55,219,036
建物	130,670,784	0	7,315,449	123,355,335
合計	185,889,820	0	7,315,449	178,574,371

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当事項はありません。

7. 担保に供している資産
担保に供されている資産は、以下のとおりです。

土地(基本財産)	55,219,036円
建物(基本財産)	123,355,335円
計	178,574,371円

担保している債務の種類及び金額は、以下のとおりです。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	43,456,000円
計	43,456,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりです。
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地(基本財産)	55,219,036	0	55,219,036
建物(基本財産)	236,604,156	113,248,821	123,355,335
土地(その他の固定資産)	0	0	0
建物(その他の固定資産)	0	0	0
構築物	23,942,214	17,052,949	6,889,265
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	4,218,460	4,218,458	2
器具及び備品	28,561,127	23,157,188	5,403,939
有形リース資産	0	0	0
合 計	348,544,993	157,677,416	190,867,577

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。
(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	35,281,810	0	35,281,810
未収補助金	6,912,692	0	6,912,692
立替金	60,000	0	60,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項はありません。
11. 重要な後発事象
該当事項はありません。
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当事項はありません。

塩山愛育園拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収入	児童福祉事業収入	0	0	0	
	措置費収入	0	0	0	
	事務費収入	0	0	0	
	事業費収入	0	0	0	
	私的契約利用料収入	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	補助金事業収入(公費)	0	0	0	
	補助金事業収入(一般)	0	0	0	
	受託事業収入(公費)	0	0	0	
	受託事業収入(一般)	0	0	0	
	その他の事業収入	0	0	0	
	収入 保育事業収入	200,180,000	200,030,050	149,950	
	委託費収入	0	0	0	
	私的契約利用料収入	0	0	0	
	私立認定保育所利用料収入	0	0	0	
	施設型給付費収入	184,550,000	184,457,490	92,510	
	施設型給付費収入	179,750,000	179,700,940	49,060	
	利用者負担金収入	4,800,000	4,756,550	43,450	
	利用者等利用料収入	3,800,000	3,840,660	-40,660	
	利用者等利用料収入(公費)	1,540,000	1,586,160	-46,160	
	利用者等利用料収入(一般)	2,260,000	2,254,500	5,500	
	その他の利用料収入	0	0	0	
	その他の事業収入	11,830,000	11,731,900	98,100	
	補助金事業収入(公費)	6,920,000	6,822,200	97,800	
	補助金事業収入(一般)	0	0	0	
	受託事業収入(公費)	4,800,000	4,809,000	-9,000	
	受託事業収入(一般)	110,000	100,700	9,300	
	その他の事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	440,492	440,492	0	
	經常経費寄附金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	22,508	25,939	-3,431	
	その他の収入	37,000	17,667	19,333	
	受入研修費収入	20,000	0	20,000	
	利用者等外給食費収入	0	0	0	
	雑収入	17,000	17,667	-667	
	事業活動収入計(1)	200,680,000	200,514,148	165,852	
支出	人件費支出	149,640,000	148,744,288	895,712	
	役員報酬支出	0	0	0	
	職員給料支出	79,945,000	79,766,586	178,414	
	職員賞与支出	33,360,000	33,189,820	170,180	
	非常勤職員給与支出	14,960,000	14,838,226	121,774	
	派遣職員費支出	0	0	0	
	退職給付支出	1,150,000	1,046,520	103,480	
	法定福利費支出	20,225,000	19,903,136	321,864	
	事業費支出	18,700,000	16,766,430	1,933,570	
	給食費支出	8,500,000	7,858,234	641,766	
	保健衛生費支出	400,000	144,196	255,804	
	医療費支出	0	0	0	
	被服費支出	0	0	0	
	教養娯楽費支出	0	0	0	
	日用品費支出	0	0	0	
	保育材料費支出	1,800,000	1,386,306	413,694	
	本人支給金支出	0	0	0	
	水道光熱費支出	4,100,000	3,862,620	237,380	
	燃料費支出	0	0	0	
	消耗器具備品費支出	1,600,000	1,430,996	169,004	
	保険料支出	750,000	667,760	82,240	
	賃借料支出	1,400,000	1,298,539	101,461	

塩山愛育園拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動	教育指導費支出	0	0	0	
	就職支度費支出	0	0	0	
	葬祭費支出	0	0	0	
	車輛費支出	90,000	80,379	9,621	
	雑支出	60,000	37,400	22,600	
	事務費支出	6,093,508	5,083,566	1,009,942	
	福利厚生費支出	710,000	670,869	39,131	
	職員被服費支出	110,000	53,590	56,410	
	旅費交通費支出	80,000	56,680	23,320	
	研修研究費支出	120,000	101,260	18,740	
	事務消耗品費支出	50,000	12,430	37,570	
	印刷製本費支出	40,000	0	40,000	
	水道光熱費支出	0	0	0	
	燃料費支出	0	0	0	
	修繕費支出	1,000,000	646,365	353,635	
	通信運搬費支出	280,000	204,440	75,560	
	会議費支出	20,000	17,950	2,050	
	広報費支出	150,000	112,200	37,800	
	業務委託費支出	1,680,000	1,432,255	247,745	
	手数料支出	200,000	189,520	10,480	
	保険料支出	0	0	0	
	賃借料支出	0	0	0	
	土地・建物賃借料支出	830,000	821,020	8,980	
	租税公課支出	0	0	0	
	保守料支出	650,000	603,287	46,713	
	諸会費支出	0	0	0	
	雑支出	173,508	161,700	11,808	
	支払利息支出	440,492	440,492	0	
	その他の支出	330,000	313,000	17,000	
	利用者等外給食費支出	0	0	0	
	雑支出	330,000	313,000	17,000	
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
	徴収不能額	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	175,204,000	171,347,776	3,856,224	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,476,000	29,166,372	-3,690,372	
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	5,376,000	5,376,000	0	
	固定資産取得支出	1,100,000	674,240	425,760	
	土地取得支出	0	0	0	
	建物取得支出	0	0	0	
	車輛運搬具取得支出	0	0	0	
	器具及び備品取得支出	1,100,000	674,240	425,760	
	構築物取得支出	0	0	0	
	機械及び装置取得支出	0	0	0	
	建設仮勘定取得支出	0	0	0	
	権利取得支出	0	0	0	
	ソフトウェア取得支出	0	0	0	
	その他の固定資産取得支出	0	0	0	
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	

塩山愛育園拠点区分資金収支計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
その他の活動による収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	その他の施設整備等による支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	6,476,000	6,050,240	425,760	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-6,476,000	-6,050,240	-425,760	
	積立資産取崩収入	0	20	-20	
	退職給付引当資産取崩収入	0	20	-20	
	長期預り金積立資産取崩収入	0	0	0	
	保育所繰越積立資産取崩収入	0	0	0	
	保育所施設設備整備等積立資産取崩収入	0	0	0	
	措置施設繰越積立資産取崩収入	0	0	0	
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	長期前払費用収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	20	-20	
その他の活動による収支	積立資産支出	18,900,000	14,347,320	4,552,680	
	退職給付引当資産支出	1,400,000	1,347,320	52,680	
	長期預り金積立資産支出	0	0	0	
	保育所繰越積立資産支出	17,500,000	13,000,000	4,500,000	
	保育所施設設備整備等積立資産支出	0	0	0	
	措置施設繰越積立資産支出	0	0	0	
	拠点区分間繰入金支出	100,000	100,000	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	長期前払費用支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	19,000,000	14,447,320	4,552,680	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-19,000,000	-14,447,300	-4,552,700	
	予備費支出(10)	0		0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	8,668,832	-8,668,832	
前期末支払資金残高(12)		0	65,489,068	-65,489,068	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	74,157,900	-74,157,900	

塩山愛育園拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)－(B)
サ ー ビ ス 活 動	児童福祉事業収益	0	0	0
	措置費収益	0	0	0
	事務費収益	0	0	0
	事業費収益	0	0	0
	私的契約利用料収益	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	補助金事業収益(公費)	0	0	0
	補助金事業収益(一般)	0	0	0
	受託事業収益(公費)	0	0	0
	受託事業収益(一般)	0	0	0
	その他の事業収益	0	0	0
	保育事業収益	200,030,050	188,636,670	11,393,380
	委託費収益	0	0	0
	私的契約利用料収益	0	0	0
	私立認定保育所利用料収益	0	0	0
	施設型給付費収益	184,457,490	168,377,360	16,080,130
	施設型給付費収益	179,700,940	160,302,560	19,398,380
	利用者負担金収益	4,756,550	8,074,800	-3,318,250
	利用者等利用料収益	3,840,660	4,246,000	-405,340
	利用者等利用料収益(公費)	1,586,160	789,600	796,560
サ ー ビ ス 活 動 の 部	利用者等利用料収益(一般)	2,254,500	3,447,000	-1,192,500
	その他の利用料収益	0	9,400	-9,400
	その他の事業収益	11,731,900	16,013,310	-4,281,410
	補助金事業収益(公費)	6,822,200	6,812,400	9,800
	補助金事業収益(一般)	0	0	0
	受託事業収益(公費)	4,809,000	8,801,000	-3,992,000
	受託事業収益(一般)	100,700	399,910	-299,210
	その他の事業収益	0	0	0
	経常経費寄附金収益	0	0	0
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	200,030,050	188,636,670	11,393,380
	人件費	150,091,588	142,750,419	7,341,169
	役員報酬	0	0	0
	職員給料	79,766,586	81,605,948	-1,839,362
	職員賞与	33,189,820	30,245,405	2,944,415
	賞与引当金繰入	0	0	0
	非常勤職員給与	14,838,226	10,633,092	4,205,134
	派遣職員費	0	0	0
	退職給付費用	2,393,820	2,293,160	100,660
	法定福利費	19,903,136	17,972,814	1,930,322
	事業費	16,766,430	17,627,604	-861,174
	給食費	7,858,234	7,511,268	346,966
	保健衛生費	144,196	518,722	-374,526
	医療費	0	0	0
	被服費	0	0	0
	教養娯楽費	0	0	0
用	日用品費	0	0	0
	保育材料費	1,386,306	2,308,758	-922,452
	本人支給金	0	0	0
	水道光熱費	3,862,620	3,461,885	400,735
	燃料費	0	0	0
	消耗器具備品費	1,430,996	1,789,635	-358,639
	保険料	667,760	579,910	87,850
	賃借料	1,298,539	1,313,608	-15,069
	教育指導費	0	0	0
	就職支度費	0	0	0
	葬祭費	0	0	0
	車輛費	80,379	82,818	-2,439
	雑費	37,400	61,000	-23,600
	事務費	5,083,566	12,831,502	-7,747,936
	福利厚生費	670,869	717,190	-46,321
	職員被服費	53,590	113,924	-60,334

塩山愛育園拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動外増減の部	旅費交通費	56,680	70,522	-13,842
	研修研究費	101,260	96,296	4,964
	事務消耗品費	12,430	38,007	-25,577
	印刷製本費	0	0	0
	水道光熱費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	修繕費	646,365	8,681,897	-8,035,532
	通信運搬費	204,440	187,612	16,828
	会議費	17,950	19,552	-1,602
	広報費	112,200	105,600	6,600
	業務委託費	1,432,255	1,374,950	57,305
	手数料	189,520	270,475	-80,955
	保険料	0	0	0
	賃借料	0	0	0
	土地・建物賃借料	821,020	367,020	454,000
	租税公課	0	0	0
	保守料	603,287	668,757	-65,470
	諸会費	0	0	0
	雑費	161,700	119,700	42,000
	減価償却費	9,728,954	9,375,169	353,785
	国庫補助金等特別積立金取崩額(減価償却)	-3,825,058	-3,842,278	17,220
	徴収不能額	0	0	0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0
	その他の費用	0	0	0
	サービス活動費用計(2)	177,845,480	178,742,416	-896,936
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	22,184,570	9,894,254	12,290,316
サービス活動増減の部	借入利息補助金収益	440,492	491,564	-51,072
	受取利息配当金収益	25,939	2,030	23,909
	その他のサービス活動外収益	17,667	121,500	-103,833
	受入研修費収益	0	15,000	-15,000
	利用者等外給食収益	0	0	0
	雑収益	17,667	106,500	-88,833
	サービス活動外収益計(4)	484,098	615,094	-130,996
	支払利息	440,492	491,564	-51,072
	その他のサービス活動外費用	313,000	647,370	-334,370
	利用者等外給食費	0	0	0
特別増減の部	雑損失	313,000	647,370	-334,370
	サービス活動外費用計(5)	753,492	1,138,934	-385,442
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-269,394	-523,840	254,446
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	21,915,176	9,370,414	12,544,762
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	設備資金借入金元金償還補助金収益	0	0	0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	施設整備等寄附金収益	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
特別増減の部	固定資産受贈増	0	0	0
	固定資産受贈増	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	徴収不能引当金戻入益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0
	基本金組入額	0	0	0
	資産評価損	0	0	0
特別増減の部	固定資産売却損・処分損	0	5	-5
	土地売却損・処分損	0	0	0
	建物売却損・処分損	0	0	0
	車両運搬具売却損・処分損	0	0	0
	器具及び備品売却損・処分損	0	5	-5

塩山愛育園拠点区分事業活動計算書

社会福祉法人 光塩福祉会
＜社会福祉事業＞

（自）令和 6年 4月 1日 （至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)－(B)
費 用	構築物売却損・処分損	0	0	0
	機械及び装置売却損・処分損	0	0	0
	権利売却損・処分損	0	0	0
	ソフトウェア売却損・処分損	0	0	0
	その他の固定資産売却損・処分損	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	拠点区分間繰入金費用	100,000	100,000	0
	拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0
	その他の特別損失	0	0	0
	特 別 費 用 計(9)	100,000	100,005	-5
	特別増減差額(10)=(8)－(9)	-100,000	-100,005	5
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	21,815,176	9,270,409	12,544,767
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	90,548,975	81,278,566	9,270,409
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	112,364,151	90,548,975	21,815,176
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	13,000,000	0	13,000,000
	保育所繰越積立金積立額	13,000,000	0	13,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)－(16)	99,364,151	90,548,975	8,815,176

令和 7年 3月31日現在

(單位：円)

社会福祉法人 光塩福祉会

貸借対照表科目		場所・物量等		取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部								
1 流動資産								
現金預金	山梨中央銀行 塩山支店他		運転資金として					94,914,436
現金預金	3月分施設型給付費等							64,404,738
事業未収金	休職職員社会保険料等							200,074
未収金	令和6年度法外扶助費精算分等							7,406,854
未収補助金	過納付課金所得税							60,000
立替金	図書カード							100,000
貯蔵品								167,065,902
流動資産合計								
2 固定資産								
(1) 基本財産								
土地	(塩山愛育園) 甲州市塩山上於曾1217 (クローバー学園) 甲州市塩山上塩後462		第2種社会福祉事業であるこども園施設等に 使用している 第1種社会福祉事業である児童養護施設等に 使用している					55,219,036
								42,639,764
			小 計					97,858,800
建物	(塩山愛育園) 甲州市塩山上於曾1217 (クローバー学園) 甲州市塩山上塩後462	2012年度 2011年度	第2種社会福祉事業であるこども園施設等に 使用している 第1種社会福祉事業である児童養護施設等に 使用している	236,604,155 304,225,544	113,248,621 134,548,303			125,355,335 169,377,241
			小 計					292,732,576
基本財産合計								
(2) その他の固定資産								
土地	(クローバー学園) 甲州市塩山上塩後463-4 (クローバー学園)	2020年度	第1種社会福祉事業である児童養護施設等に 使用している 第1種社会福祉事業である児童養護施設等に 使用している	1,694,422	466,526			2,451
建物	甲州市塩山上於曾117-2			40,147,057	30,995,985			9,151,072
構築物	甲州市塩山上於曾1217他		アルミ旗竿金物他	11,564,060	9,582,728			1,981,332
車両運搬具	園バス他5台		園児等送迎用	56,458,710	45,017,006			11,441,704
器具及び備品	園旗他		第1種、第2種社会福祉事業である児童養護施設、こども園施設等に使用している					22,852,540
退職給付引当資産(県社協)	山梨県社会福祉協議会		将来における職員の退職金支給のために積み立てている					4,057,500
退職給付引当資産(自園)	園独自制度		将来における職員の退職金支給のために積み立てている					26,000,000
保育所繰越積立資産	山梨中央銀行 塩山支店		将来における職員の人件費のために積み立てている定期預金					56,000,000
保育所施設設備整備等積立資産	山梨中央銀行 塩山支店		将来における施設設備整備のために積み立てている定期預金					167,149,592
措置施設繰越積立資産	山梨中央銀行 塩山支店		将来における職員の人件費及び設備整備のために積み立てている定期預金					600,000
控入保証金	自動車リサイクル促進センター		児童養護施設(分園)における敷金					60,760
その他の固定資産			自動車リサイクル預託金					300,634,845
その他の固定資産合計								
固定資産合計								
資産合計								
II 負債の部								
1 流動負債								
事業未払金	3月分社会保険料事業主負担分等							7,909,563
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構							3,240,000
職員預り金	3月分社会保険料等							4,158,664
流動負債合計								
2 固定負債								
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構							62,570,000
退職給付引当金(県社協)	山梨県社会福祉協議会							22,852,540
退職給付引当金(自園)	園独自制度							4,057,500
固定負債合計								
負債合計								
差引純資産								